

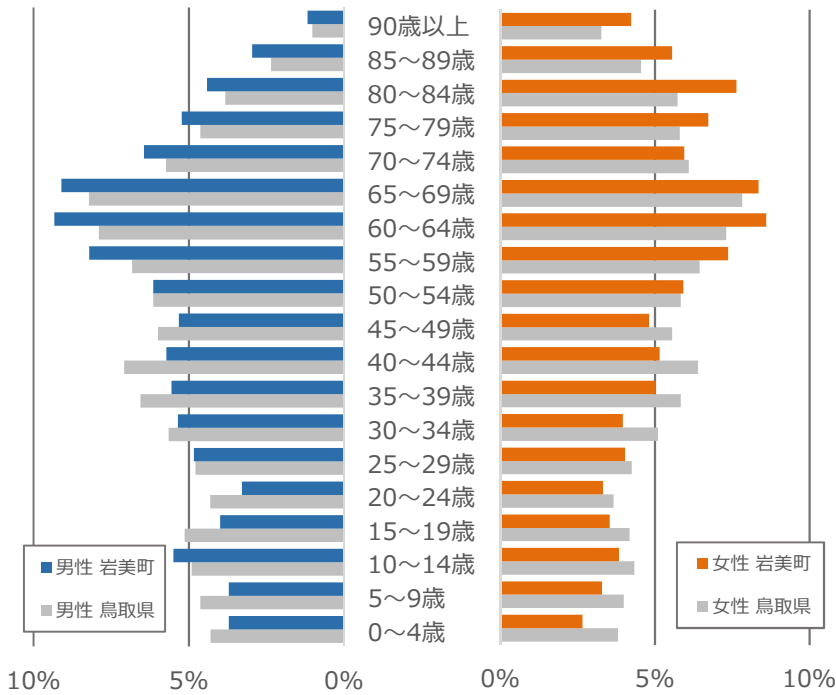
Ⅶ 各市町村の状況 – 岩美町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
11,484人	34.1%	2,807人	24.4%	57.5歳

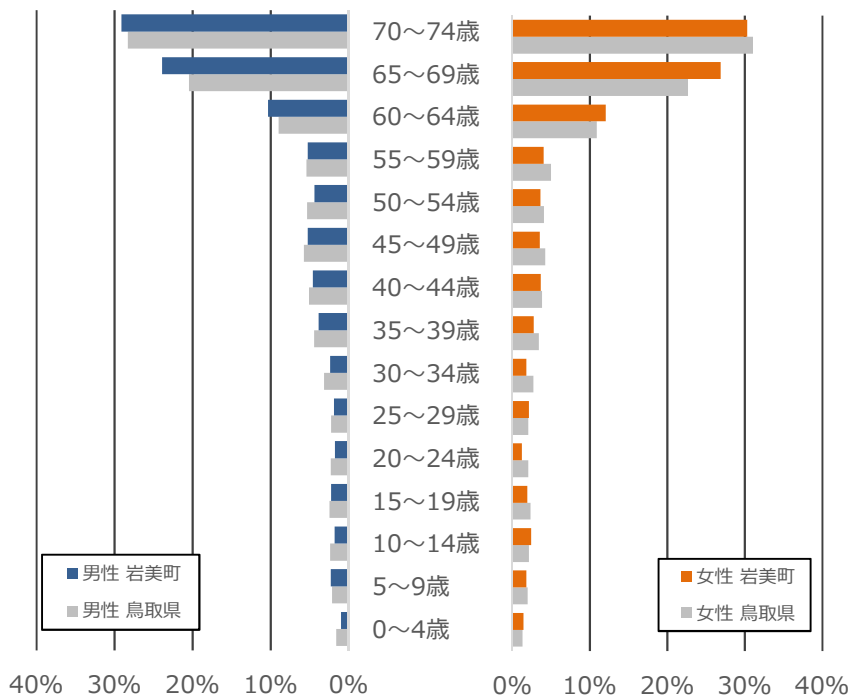
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	202人	161人
5~9歳	202人	199人
10~14歳	299人	232人
15~19歳	217人	214人
20~24歳	179人	201人
25~29歳	263人	244人
30~34歳	291人	240人
35~39歳	302人	304人
40~44歳	311人	312人
45~49歳	289人	291人
50~54歳	334人	358人
55~59歳	446人	446人
60~64歳	507人	520人
65~69歳	495人	505人
70~74歳	350人	360人
75~79歳	284人	407人
80~84歳	240人	462人
85~89歳	161人	336人
90歳以上	64人	256人
合計	5,436人	6,048人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

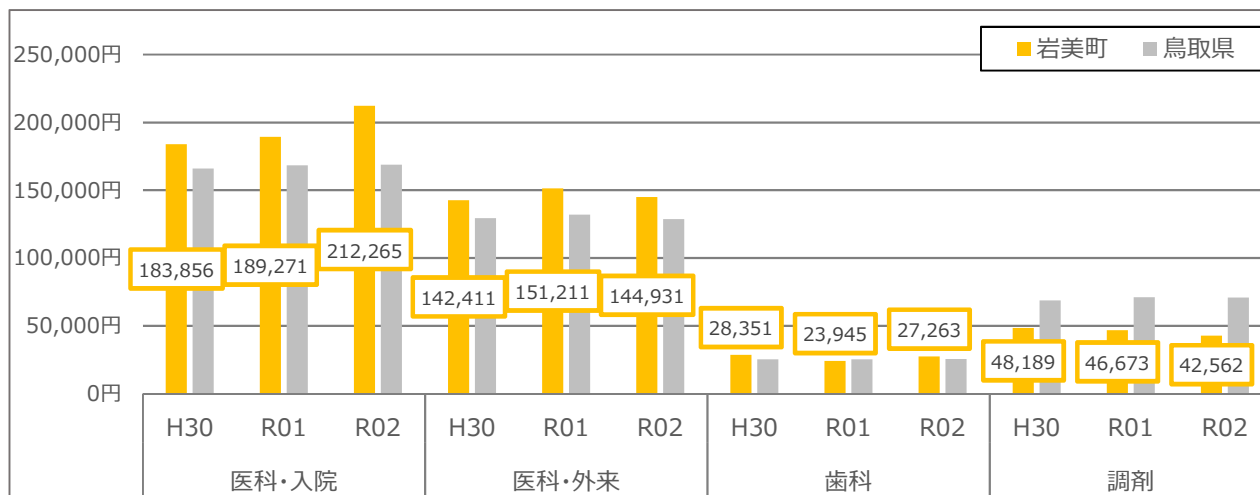


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	14人	20人
5~9歳	33人	25人
10~14歳	26人	34人
15~19歳	32人	27人
20~24歳	25人	17人
25~29歳	27人	30人
30~34歳	34人	25人
35~39歳	55人	38人
40~44歳	66人	51人
45~49歳	75人	49人
50~54歳	63人	50人
55~59歳	75人	56人
60~64歳	148人	166人
65~69歳	342人	370人
70~74歳	417人	417人
合計	1,432人	1,375人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度~令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,444	12	1,795	13	5,366	11	3,402	11
2	新生物<腫瘍>	50,815	1	23,523	2	27,013	4	25,509	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,487	13	3,304	12	508	16	2,032	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,518	10	1,576	15	33,604	2	25,885	2
5	精神及び行動の障害	19,742	4	24,138	1	7,286	9	7,066	9
6	神経系の疾患	27,052	3	6,501	8	9,183	8	5,388	10
7	眼及び付属器の疾患	3,514	11	3,965	11	6,232	10	7,727	8
8	耳及び乳様突起の疾患	554	15	525	17	1,287	14	1,449	15
9	循環器系の疾患	35,679	2	16,909	5	27,067	3	18,609	5
10	呼吸器系の疾患	11,816	7	20,169	3	12,035	5	8,910	7
11	消化器系の疾患	11,711	8	6,307	9	11,081	6	10,481	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	35	16	4,801	10	2,644	12	3,171	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	14,829	6	16,802	6	9,238	7	20,978	4
14	泌尿器系の疾患	15,654	5	17,552	4	35,081	1	37,507	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	858	16	0	19	47	18
16	周産期に発生した病態	25	17	395	18	0	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	19	42	17	48	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,214	14	1,783	14	986	15	1,430	16
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,978	9	11,474	7	1,750	13	2,311	13
合計		210,067	-	162,377	-	190,400	-	181,953	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,959
2	その他の神経系の疾患	13,245
3	腎不全	12,017
4	その他の心疾患	11,082
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,033
6	その他の消化器系の疾患	7,829
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,789
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,532
9	脳梗塞	6,422
10	その他の精神及び行動の障害	6,339

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,947
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,959
3	その他の呼吸器系の疾患	8,584
4	その他の心疾患	8,558
5	骨折	8,143
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,944
7	関節症	5,664
8	肺炎	5,314
9	慢性閉塞性肺疾患	4,919
10	その他の消化器系の疾患	4,190

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,057
2	糖尿病	26,109
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,817
4	高血圧性疾患	11,839
5	その他の心疾患	10,924
6	その他の消化器系の疾患	6,990
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,319
8	その他の呼吸器系の疾患	5,090
9	脂質異常症	4,928
10	その他の神経系の疾患	4,529

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,027
2	糖尿病	15,492
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,651
4	高血圧性疾患	11,552
5	脂質異常症	6,805
6	その他の消化器系の疾患	5,976
7	炎症性多発性関節障害	5,830
8	その他の眼及び付属器の疾患	5,123
9	骨の密度及び構造の障害	5,087
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,928

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,533
2	その他の神経系の疾患	12,655
3	腎不全	11,313
4	その他の心疾患	10,006
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,555
6	その他の消化器系の疾患	6,988
7	その他の精神及び行動の障害	6,339
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,318
9	脳梗塞	5,911
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,810

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,508
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,429
3	その他の呼吸器系の疾患	8,242
4	その他の心疾患	7,944
5	骨折	7,790
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,554
7	関節症	5,397
8	肺炎	5,140
9	慢性閉塞性肺疾患	4,919
10	脳内出血	3,944

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	28,831
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,054
3	その他の呼吸器系の疾患	4,081
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,421
5	ウイルス性肝炎	960
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	605
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	556
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	433
9	屈折及び調節の障害	349
10	糖尿病	232

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,001
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,333
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,385
4	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	1,936
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,544
6	炎症性多発性関節障害	1,429
7	貧血	1,340
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,108
9	その他の心疾患	684
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	668

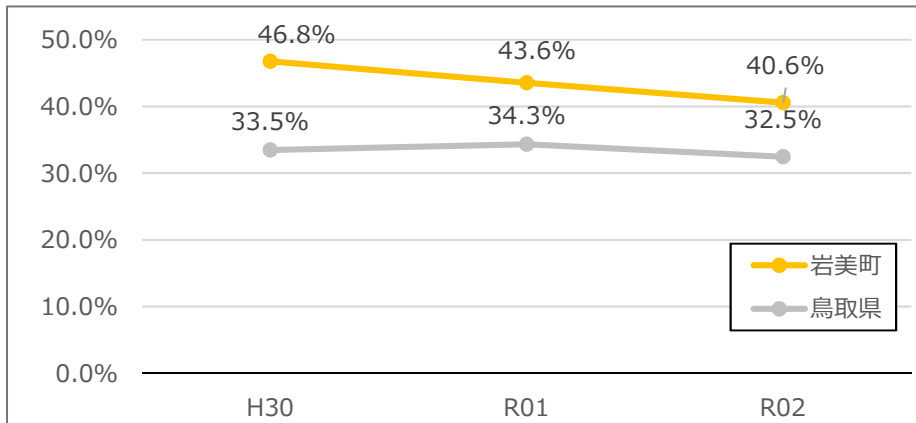
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

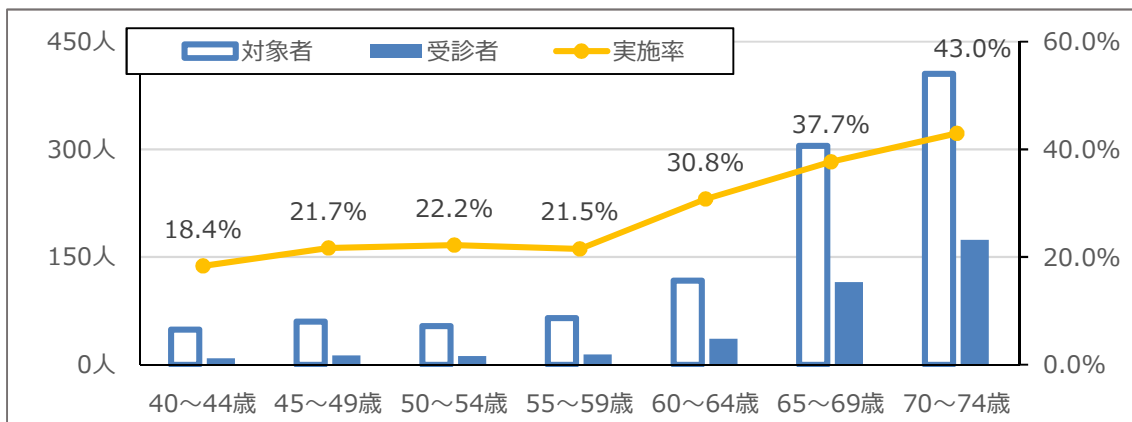
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

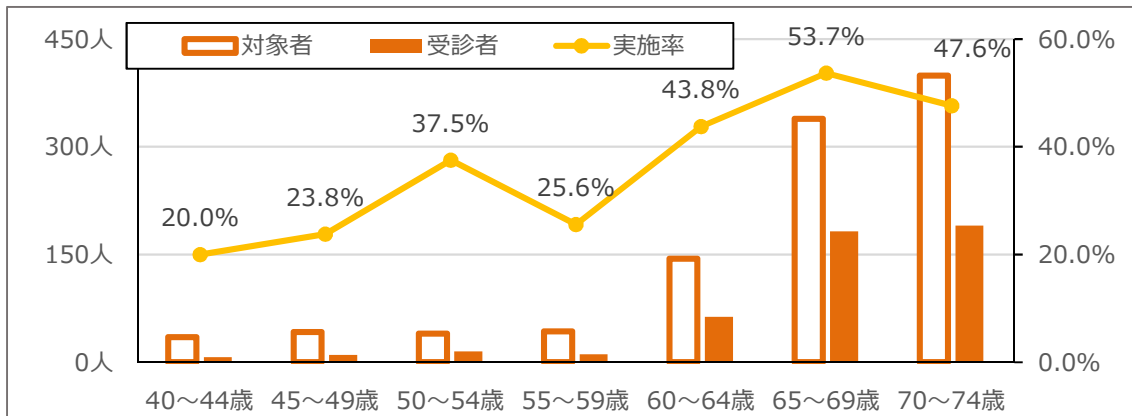
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	2,130人	996人	46.8%	33.5%	37.9%	
R01	2,103人	916人	43.6%	34.3%	38.0%	
R02	2,097人	851人	40.6%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



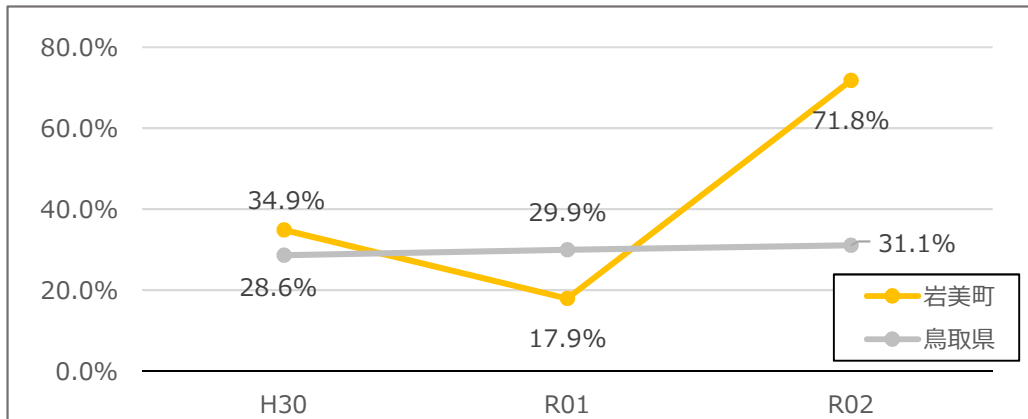
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



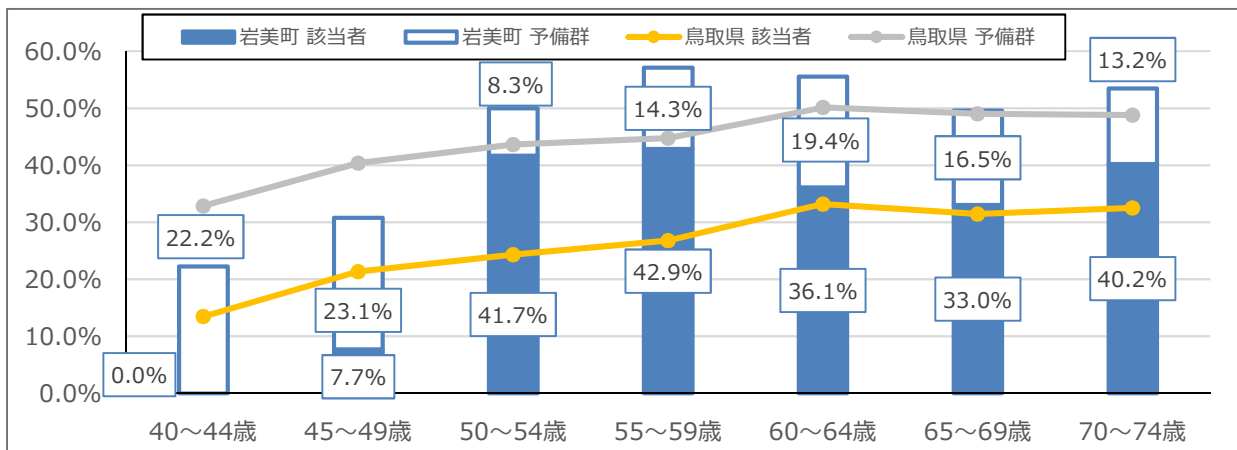
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

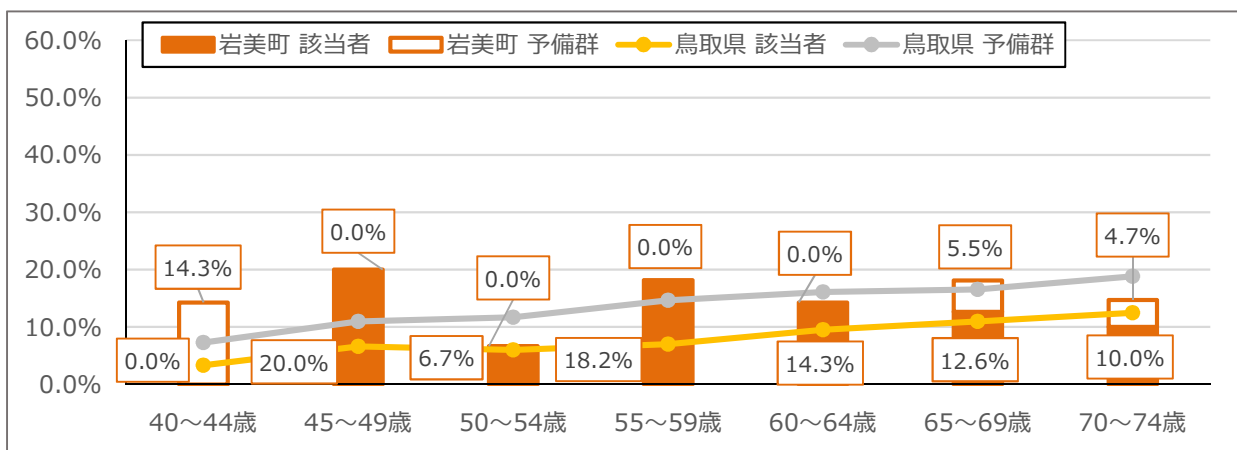
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	86人	30人	34.9%	28.6%	28.8%
R01	95人	17人	17.9%	29.9%	29.3%
R02	71人	51人	71.8%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

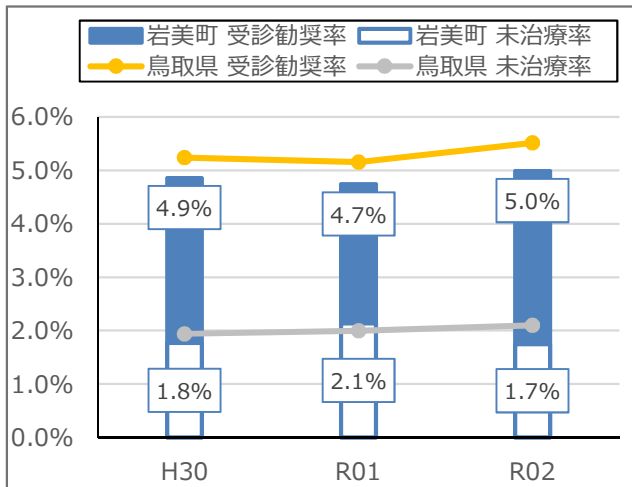


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

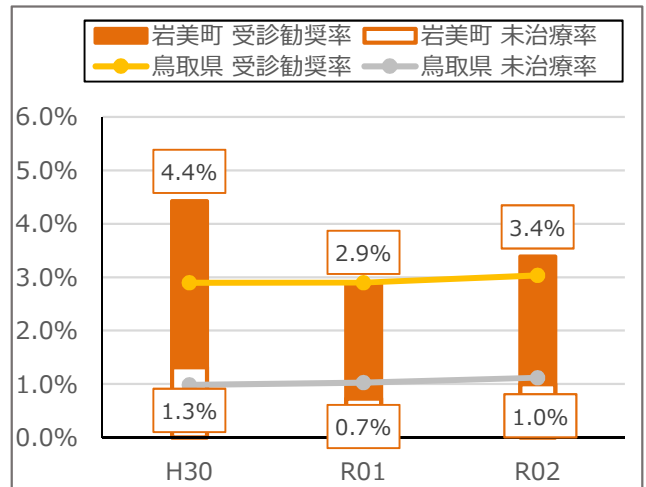


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

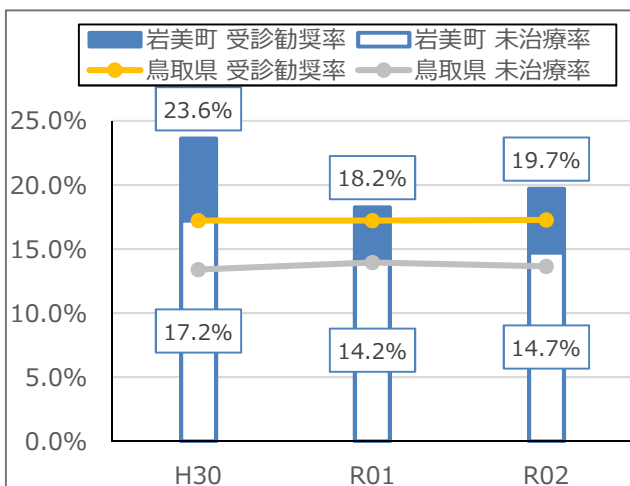
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



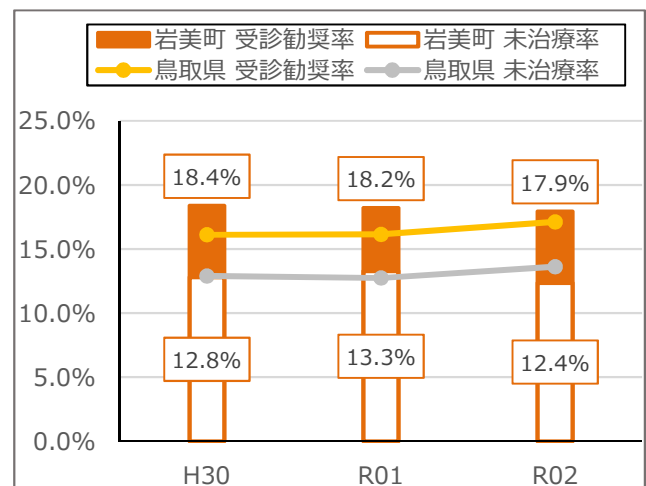
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



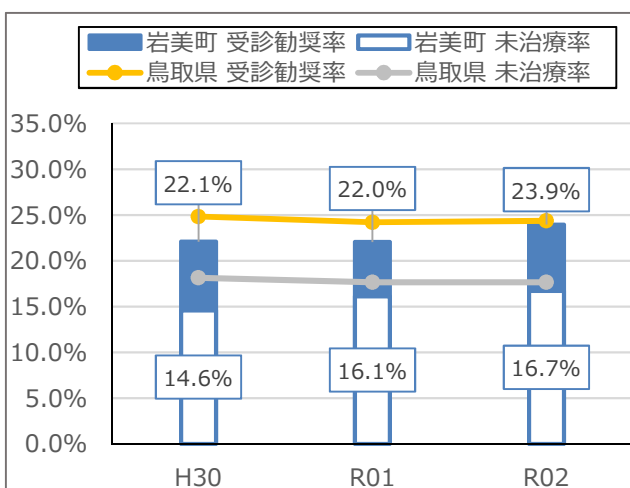
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



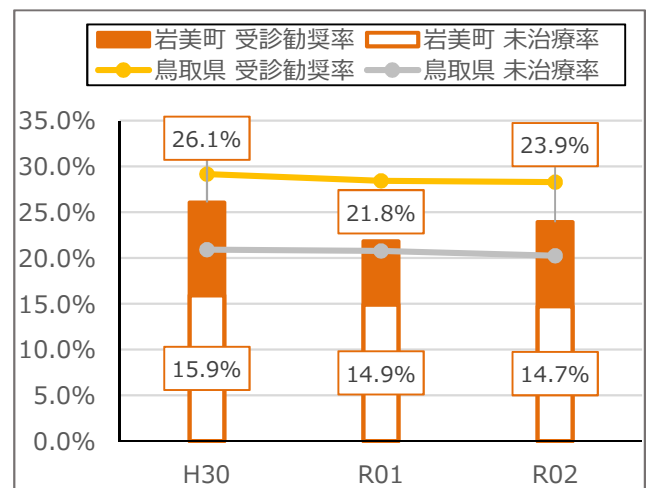
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



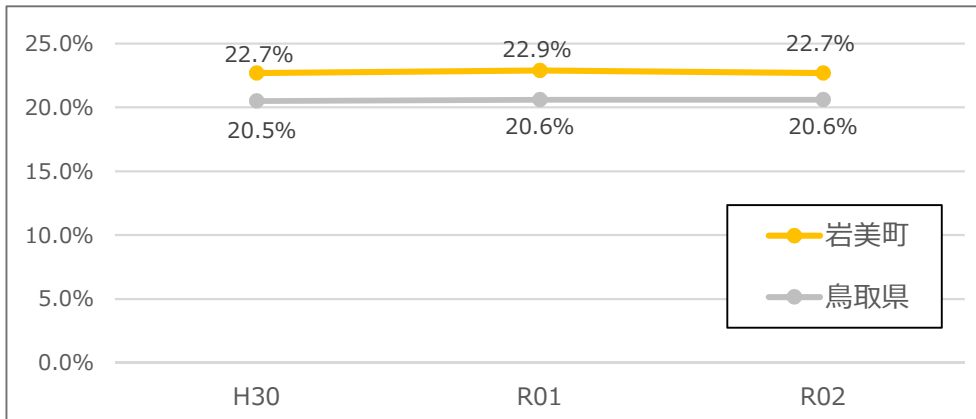
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	岩美町	鳥取県
要支援1	9,061	10,178
要支援2	13,826	14,136
要介護1	40,987	48,280
要介護2	44,759	57,060
要介護3	83,338	91,754
要介護4	128,405	129,106
要介護5	152,265	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	岩美町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	27.9%	6	23.7%
高血圧	55.6%	3	52.3%
脂質異常症	33.3%	5	31.6%
心臓病	63.9%	1	62.1%
脳疾患	26.1%	7	27.4%
がん	12.5%	8	10.9%
筋・骨格	56.7%	2	53.6%
精神	46.6%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高く、入院医療費は増加傾向となっている。 ・男女ともに尿路性器系疾患の入院医療費、外来医療費が県平均よりも高く、外来医療費の中でも最も高い。 ・腎不全が男女の入院医療費、外来医療費ともに上位3位に入るとともに、高額レセプトのみでも上位3位に入る。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は経年的に県平均を上回るが、減少傾向となっている。 ・保健指導実施率は、前年より約54ポイント増加した。 ・男性は、収縮期血圧の有所見者割合が高く、毎日飲酒の割合も高い。(P.35・43)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県内で2番目に高い。(P.46) ・要介護認定者の有病状況は、糖尿病、高血圧症、がん、筋骨格、認知症で上位5位に入っている。(P.47-48)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・健康リスクの内、特に血糖・脂質のリスクが高く、適切な運動習慣、飲酒習慣の人が少ないため、基本的な生活習慣の見直しが必要と考える。(P.54-56) ・併せて、腎不全の医療費が県平均より非常に高い(P.95)ため、重症化予防の検討も必要であると考えます。

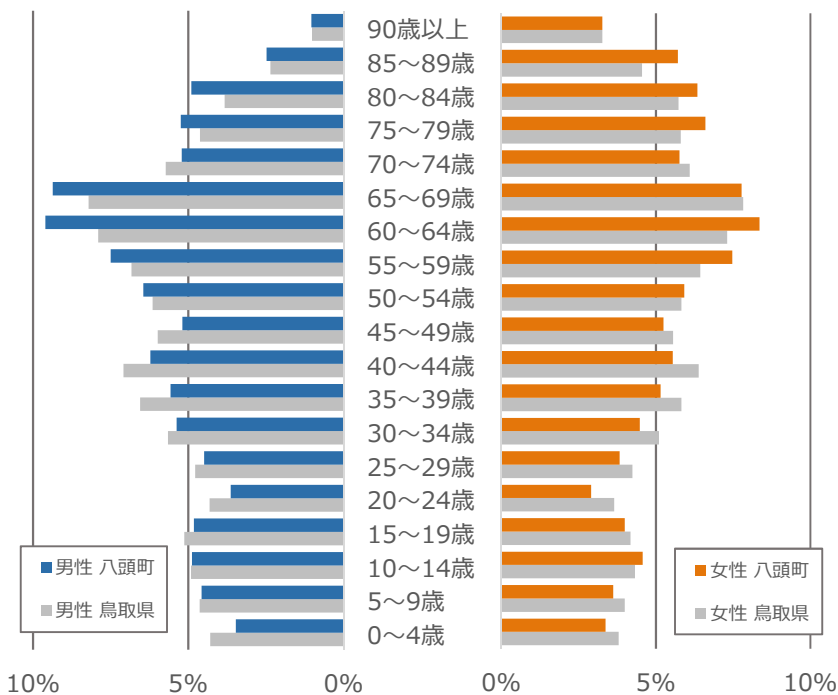
Ⅶ 各市町村の状況 - 八頭町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,977人	32.0%	3,722人	21.9%	57.4歳

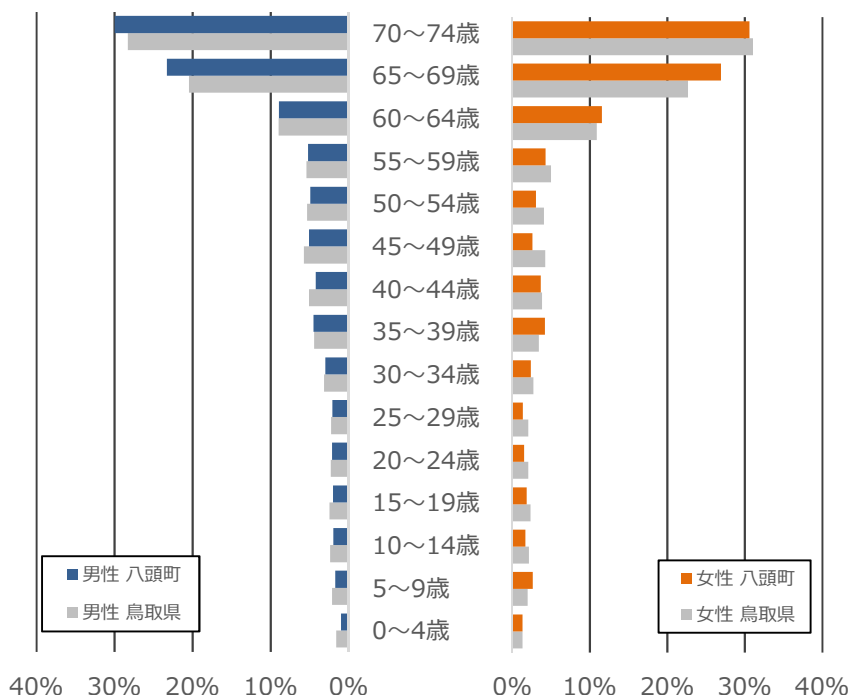
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	281人	300人
5~9歳	370人	322人
10~14歳	395人	407人
15~19歳	390人	355人
20~24歳	294人	259人
25~29歳	363人	340人
30~34歳	435人	398人
35~39歳	451人	458人
40~44歳	503人	493人
45~49歳	420人	466人
50~54歳	522人	526人
55~59歳	607人	664人
60~64歳	777人	742人
65~69歳	758人	691人
70~74歳	422人	512人
75~79歳	424人	587人
80~84歳	397人	564人
85~89歳	201人	508人
90歳以上	84人	291人
合計	8,094人	8,883人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

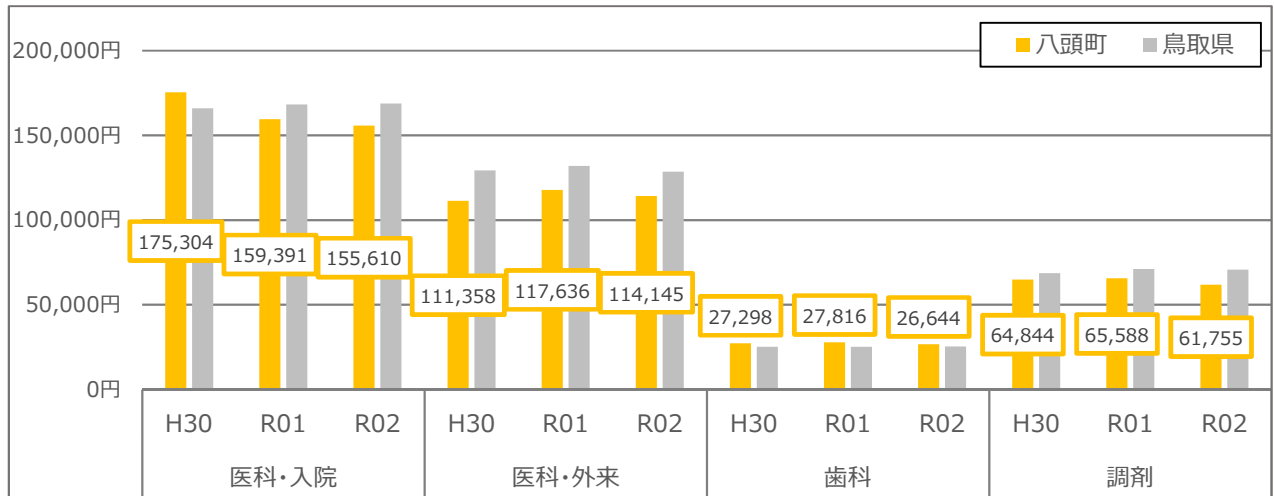


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	19人	24人
5~9歳	33人	48人
10~14歳	38人	31人
15~19歳	39人	34人
20~24歳	41人	28人
25~29歳	40人	25人
30~34歳	58人	43人
35~39歳	87人	76人
40~44歳	81人	66人
45~49歳	98人	47人
50~54歳	95人	55人
55~59歳	100人	77人
60~64歳	172人	208人
65~69歳	449人	483人
70~74歳	578人	549人
合計	1,928人	1,794人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	673	16	2,356	11	7,514	8	5,477	11
2	新生物<腫瘍>	38,832	1	20,845	1	23,336	3	25,887	2
3	血液及び血管系の疾患並びに免疫機構の障害	1,923	13	1,806	12	376	16	4,416	12
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,482	11	1,760	13	29,226	2	26,161	1
5	精神及び行動の障害	26,027	3	18,102	3	11,176	6	6,493	9
6	神経系の疾患	18,028	4	17,237	4	7,013	10	6,390	10
7	眼及び付属器の疾患	5,066	10	3,276	9	6,431	11	8,151	8
8	耳及び乳様突起の疾患	178	17	1,192	15	1,515	14	2,253	14
9	循環器系の疾患	37,999	2	11,774	6	30,318	1	21,237	3
10	呼吸器系の疾患	9,660	6	12,710	5	10,029	7	9,649	7
11	消化器系の疾患	12,465	5	7,400	8	13,959	5	11,605	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	828	15	1,540	14	4,328	12	3,013	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	7,584	8	19,337	2	7,469	9	18,605	4
14	尿路性器系の疾患	6,963	9	2,473	10	22,193	4	12,543	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	378	18	0	19	92	17
16	周産期に発生した病態	3	18	395	17	0	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	2,625	12	124	19	91	17	74	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,098	14	960	16	1,436	15	1,659	16
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,759	7	9,315	7	2,093	13	1,837	15
合計		182,194	-	132,979	-	178,502	-	165,546	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,611
2	その他の心疾患	12,705
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,198
4	脳梗塞	8,737
5	その他の消化器系の疾患	7,592
6	パーキンソン病	6,941
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,572
8	その他の呼吸器系の疾患	6,294
9	その他の循環器系の疾患	6,126
10	その他の神経系の疾患	6,070

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,055
2	腎不全	18,357
3	高血圧性疾患	14,473
4	その他の心疾患	10,957
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,886
6	その他の消化器系の疾患	8,737
7	ウイルス性肝炎	5,422
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,329
9	脂質異常症	4,670
10	その他の眼及び付属器の疾患	4,301

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,068
2	その他の呼吸器系の疾患	10,658
3	その他の神経系の疾患	10,534
4	骨折	8,186
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,449
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6,899
7	てんかん	5,757
8	関節症	5,166
9	その他の消化器系の疾患	4,266
10	その他の心疾患	4,110

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,081
2	高血圧性疾患	14,648
3	腎不全	9,322
4	脂質異常症	7,998
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,628
6	炎症性多発性関節障害	6,671
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,580
8	その他の消化器系の疾患	6,010
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,142
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,038

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,822
2	その他の心疾患	11,996
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,366
4	脳梗塞	8,342
5	パーキンソン病	6,764
6	その他の消化器系の疾患	6,283
7	その他の循環器系の疾患	5,998
8	その他の呼吸器系の疾患	5,863
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,844
10	その他の神経系の疾患	5,659

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,987
2	白血病	3,595
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,515
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,999
5	ウイルス性肝炎	2,332
6	その他の消化器系の疾患	2,305
7	その他の呼吸器系の疾患	1,078
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	994
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	566
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	456

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,907
2	その他の呼吸器系の疾患	10,588
3	その他の神経系の疾患	9,696
4	骨折	7,607
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,890
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	6,742
7	てんかん	5,721
8	関節症	5,166
9	その他の心疾患	3,949
10	その他の消化器系の疾患	3,792

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,294
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,994
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,692
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,629
5	貧血	3,160
6	悪性リンパ腫	1,852
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,536
8	炎症性多発性関節障害	1,009
9	甲状腺障害	779
10	ウイルス性肝炎	722

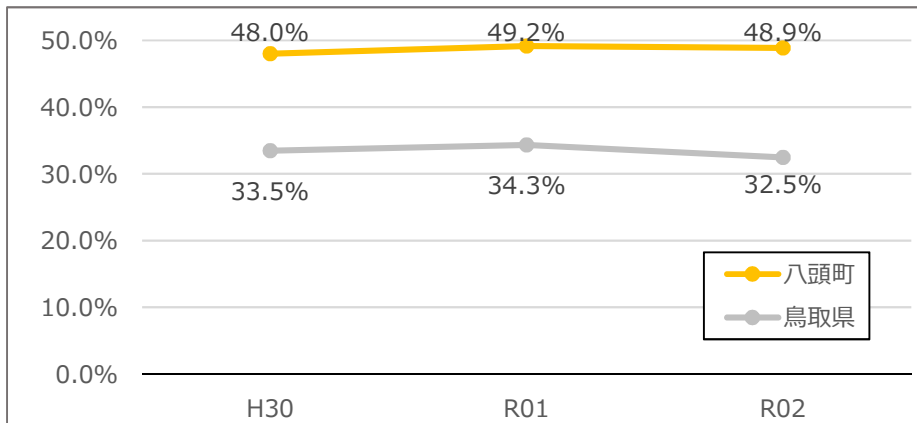
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

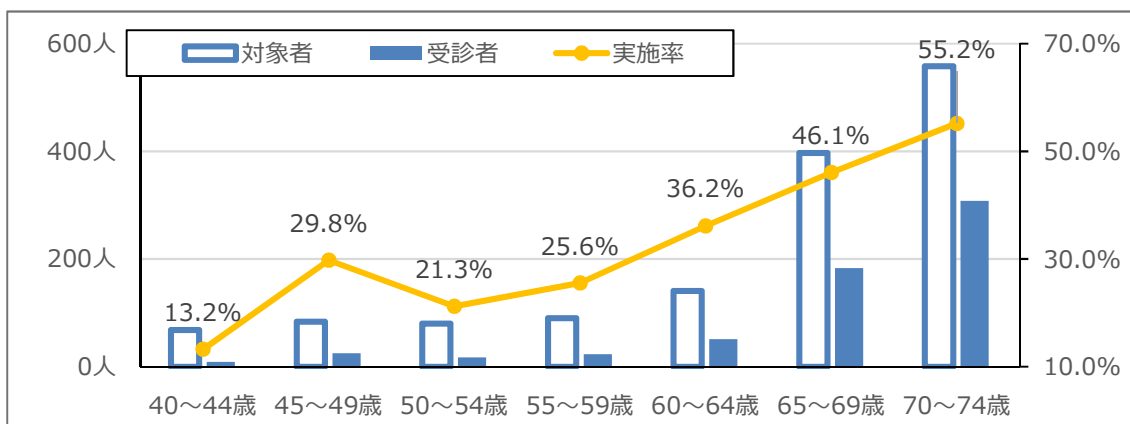
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

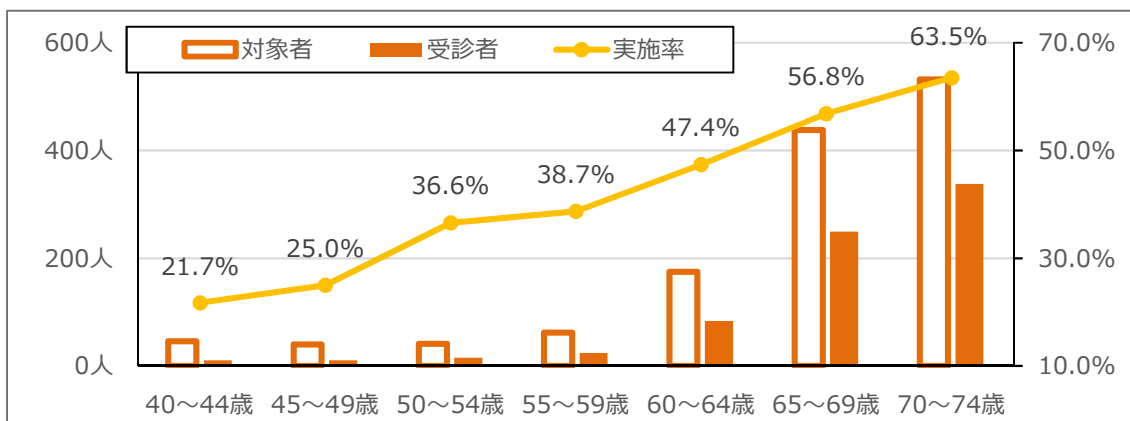
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	2,806人	1,347人	48.0%	33.5%	37.9%	
R01	2,761人	1,358人	49.2%	34.3%	38.0%	
R02	2,752人	1,345人	48.9%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



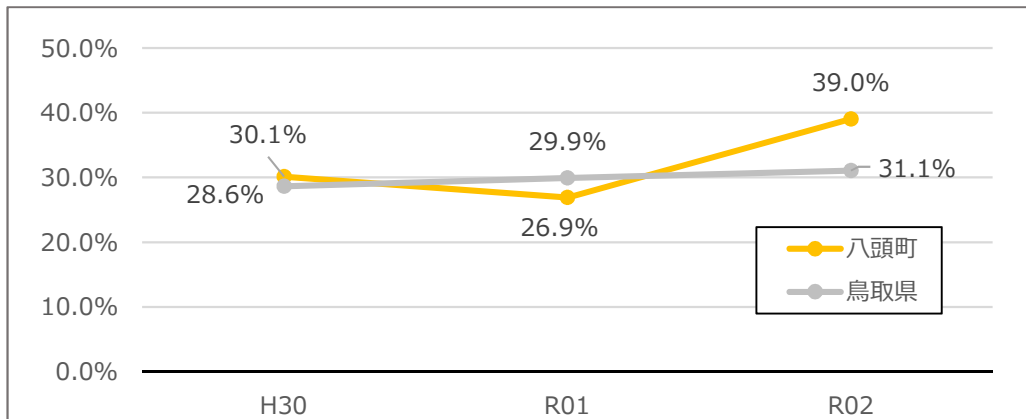
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



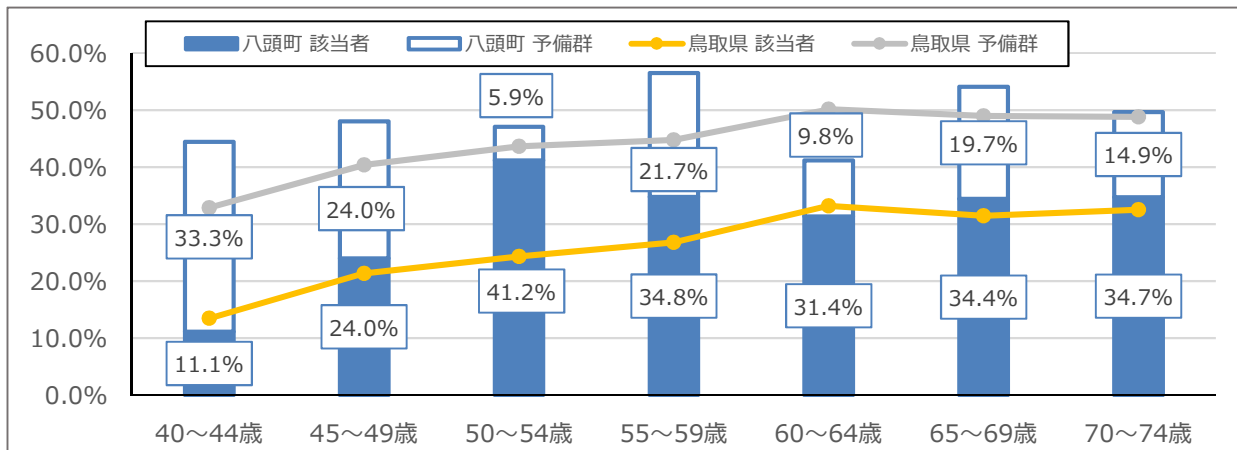
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

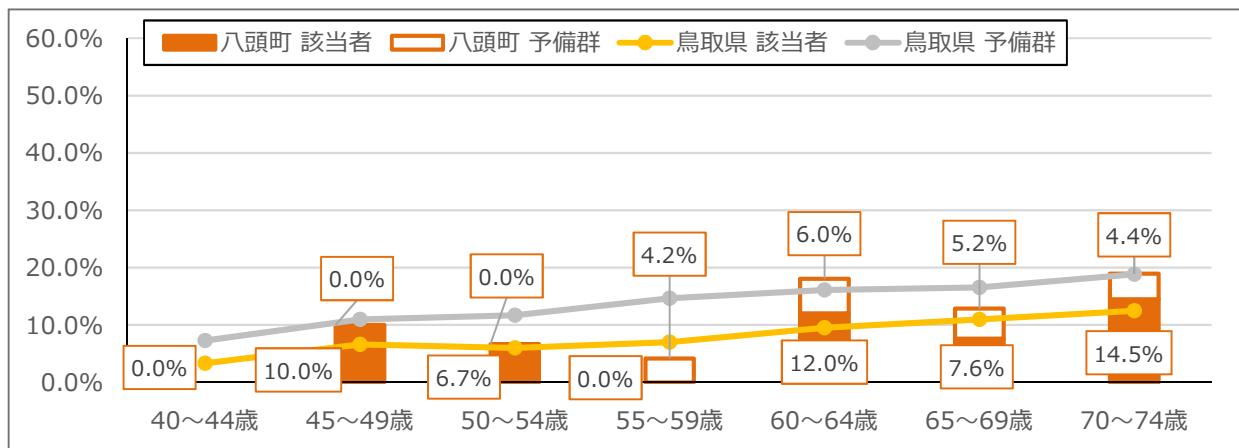
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	156人	47人	30.1%	28.6%	28.8%
R01	145人	39人	26.9%	29.9%	29.3%
R02	164人	64人	39.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

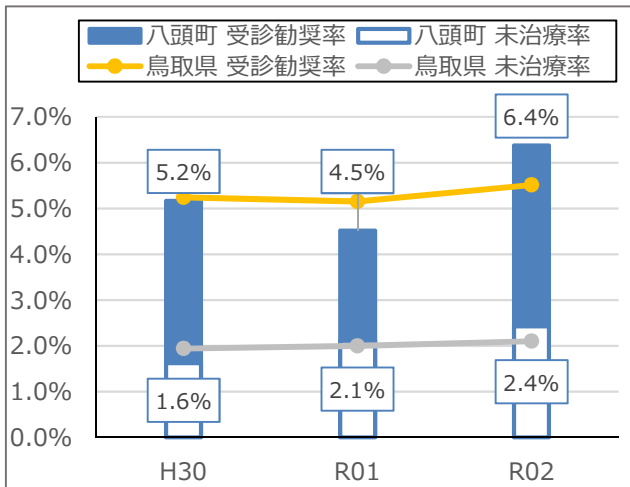


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

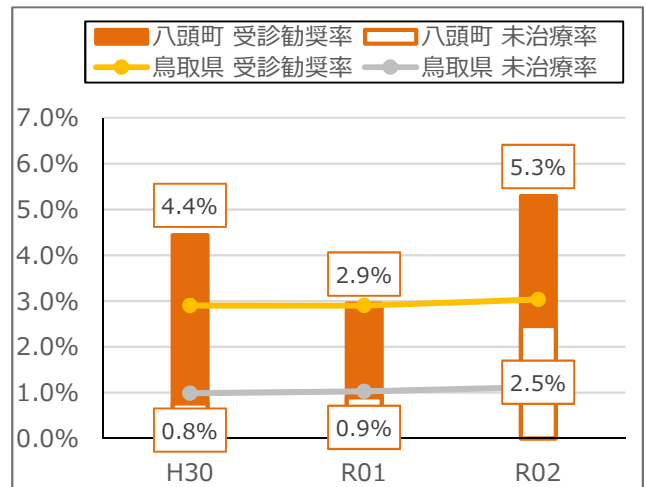


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

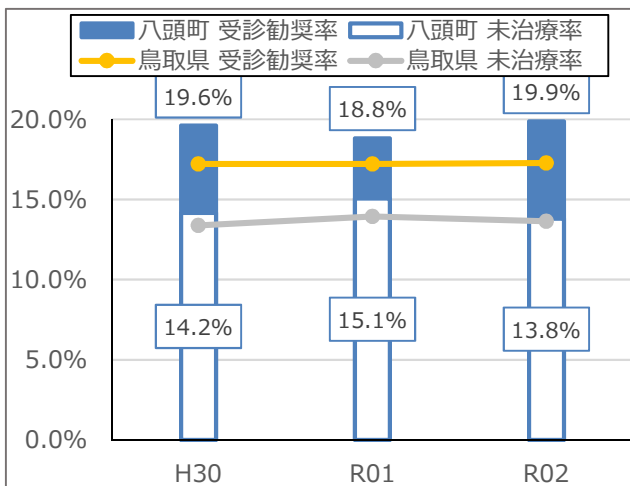
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



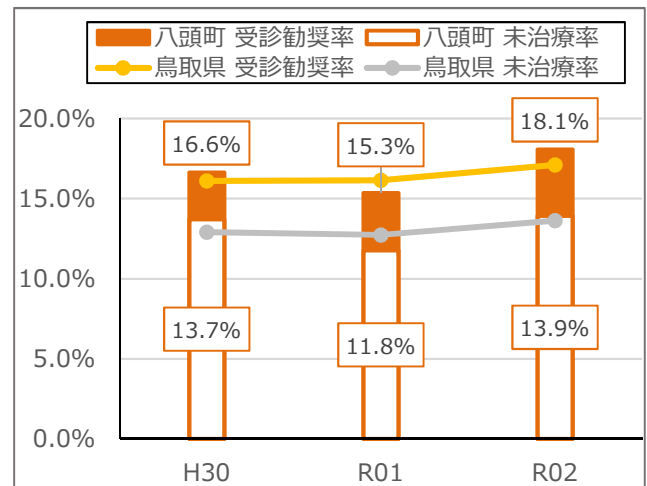
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



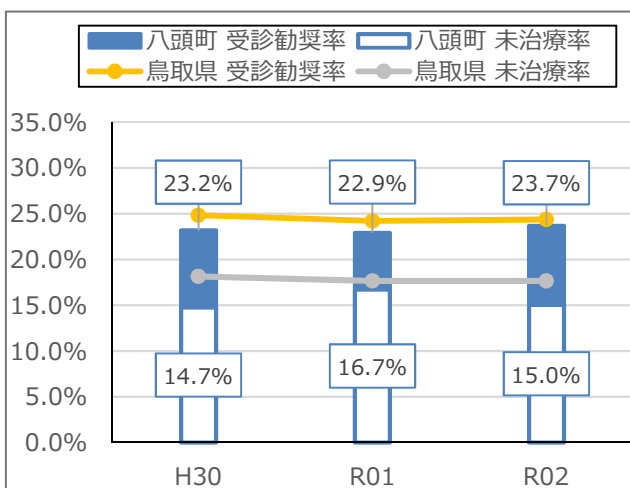
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



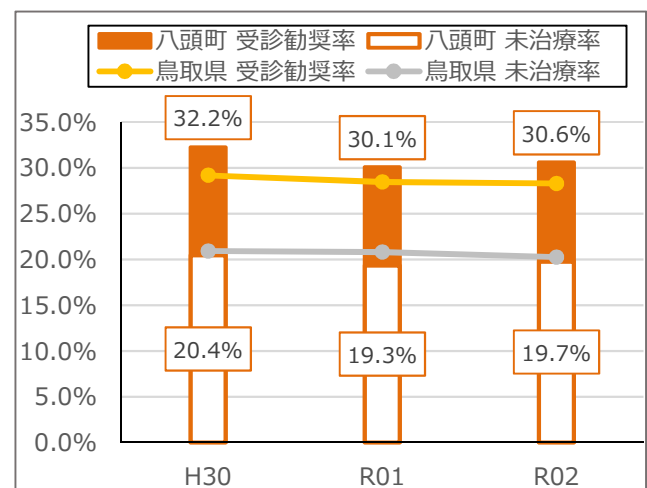
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



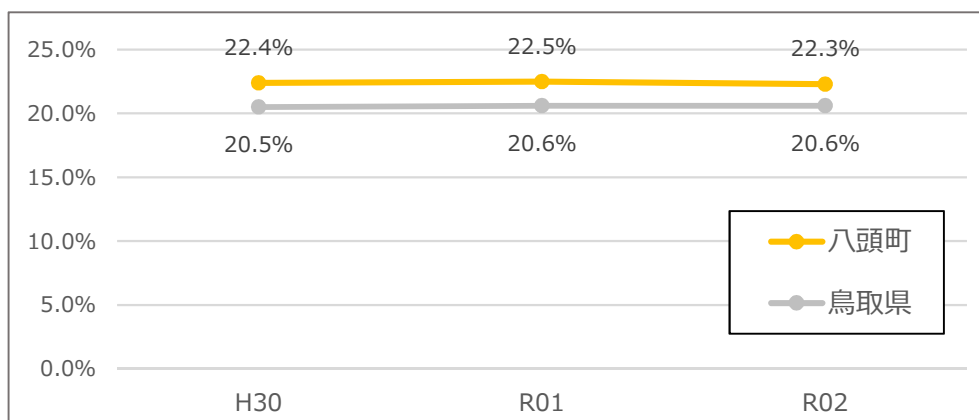
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	八頭町	鳥取県
要支援1	8,392	10,178
要支援2	14,258	14,136
要介護1	45,068	48,280
要介護2	58,976	57,060
要介護3	101,951	91,754
要介護4	145,559	129,106
要介護5	169,444	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	八頭町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.3%	7	23.7%
高血圧	54.2%	2	52.3%
脂質異常症	32.4%	5	31.6%
心臓病	62.4%	1	62.1%
脳疾患	25.9%	6	27.4%
がん	9.0%	8	10.9%
筋・骨格	52.7%	3	53.6%
精神	41.9%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> 入院医療費は減少傾向であり、令和元年度以降は県平均より低い。 男女ともに新生物の入院医療費、外来医療費が県平均より低い。 男女ともに糖尿病、高血圧の外来医療費は県平均よりも高いが、脂質異常症、腎不全は低い。 高額レセプト受診率、医療費ともに県平均より低く、下位3位に入る。(P.16) 歯科受診率、医療費ともに県平均より高く、上位4位に入る。(P.18)
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診実施率は県平均よりも高く、過去3年間においては県内でも上位3位に入る。(P.29) 男性の喫煙者の割合が高い。(P.39) 男女ともに、運動習慣のなしの割合が高い。(P.41-42)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> 1件当たり介護給付費は、要介護2以上で県平均よりも高い。 要介護認定時におけるロコモティブシンドローム要因疾患の認知症の有病率は県内で最も低い。(P.52)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> 肥満、血圧、肝機能のリスクが高く、適切な運動習慣や良好な睡眠がとれている人が少ない(P.54-56)とともに、男性の喫煙者の割合も高い(P.39)ため、生活習慣の見直しが必要であると考え。

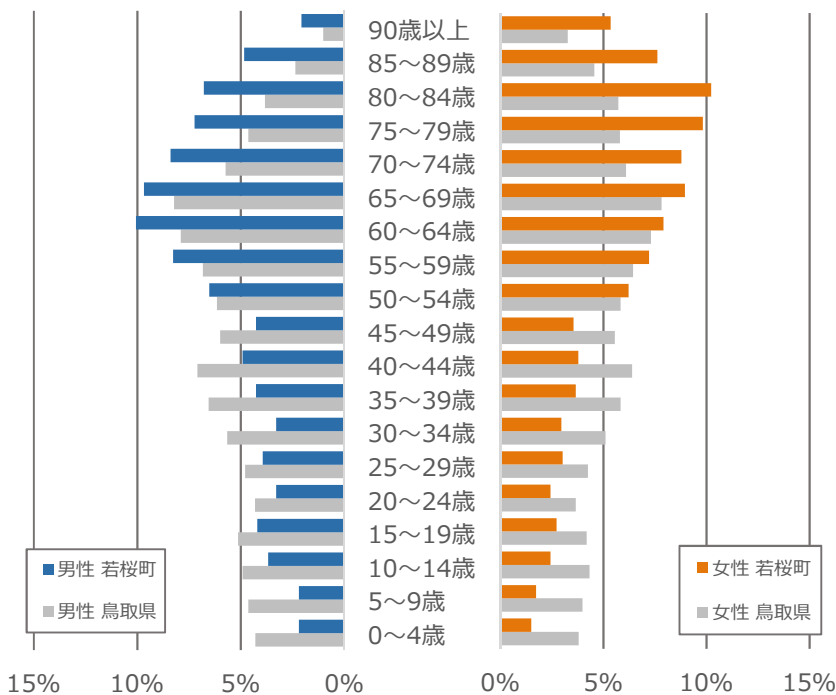
Ⅶ 各市町村の状況 – 若桜町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,269人	45.2%	698人	21.4%	59.7歳

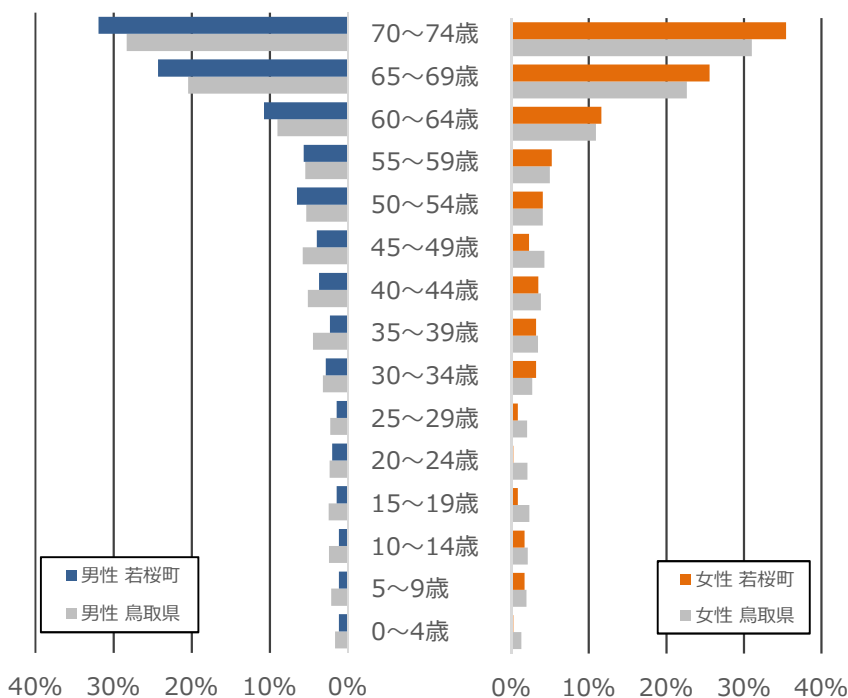
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	34人	26人
5~9歳	34人	30人
10~14歳	57人	42人
15~19歳	65人	47人
20~24歳	51人	42人
25~29歳	61人	52人
30~34歳	51人	51人
35~39歳	66人	63人
40~44歳	76人	65人
45~49歳	66人	61人
50~54歳	101人	107人
55~59歳	128人	124人
60~64歳	156人	136人
65~69歳	150人	154人
70~74歳	130人	151人
75~79歳	112人	169人
80~84歳	105人	176人
85~89歳	75人	131人
90歳以上	32人	92人
合計	1,550人	1,719人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

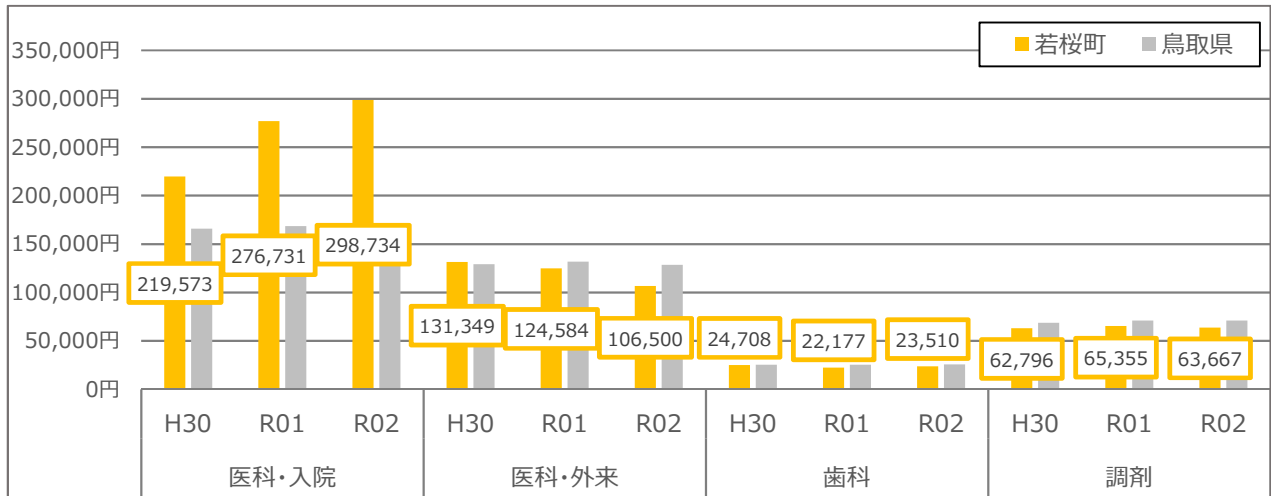


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	4人	1人
5~9歳	4人	6人
10~14歳	4人	6人
15~19歳	5人	3人
20~24歳	7人	1人
25~29歳	5人	3人
30~34歳	10人	11人
35~39歳	8人	11人
40~44歳	13人	12人
45~49歳	14人	8人
50~54歳	23人	14人
55~59歳	20人	18人
60~64歳	38人	40人
65~69歳	86人	88人
70~74歳	113人	122人
合計	354人	344人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,237	13	808	14	3,880	12	8,175	10
2	新生物<腫瘍>	71,660	2	28,793	3	25,225	3	11,781	5
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,512	11	0	17	1,166	16	59	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,077	10	2,366	12	29,183	2	22,671	2
5	精神及び行動の障害	19,039	5	31,691	2	8,526	8	8,845	8
6	神経系の疾患	38,215	3	7,963	10	9,883	7	8,103	11
7	眼及び付属器の疾患	3,422	12	1,981	13	5,432	10	8,570	9
8	耳及び乳様突起の疾患	409	16	119	16	1,256	15	1,459	15
9	循環器系の疾患	80,322	1	8,000	9	34,852	1	21,153	3
10	呼吸器系の疾患	30,154	4	13,063	7	13,964	5	9,245	7
11	消化器系の疾患	10,365	9	19,163	5	14,051	4	9,349	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,417	14	26,558	4	4,658	11	3,427	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,464	8	14,850	6	7,501	9	18,330	4
14	尿路性器系の疾患	14,148	7	4,624	11	13,173	6	40,655	1
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	649	15	0	18	24	18
16	周産期に発生した病態	18	17	0	17	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	17	69	17	186	16
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,029	15	32,136	1	1,279	14	1,820	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	16,195	6	9,440	8	2,386	13	4,104	12
合計		310,684	-	202,205	-	176,484	-	177,954	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	36,647
2	脳梗塞	31,826
3	その他の呼吸器系の疾患	25,691
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,778
5	その他の心疾患	18,372
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	15,941
7	その他の精神及び行動の障害	15,688
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	14,005
9	虚血性心疾患	13,235
10	腎不全	10,632

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	32,136
2	皮膚炎及び湿疹	20,403
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,159
4	その他の消化器系の疾患	12,715
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,639
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,193
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,990
8	その他の呼吸器系の疾患	8,297
9	関節症	7,952
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	5,793

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,580
2	その他の心疾患	14,428
3	高血圧性疾患	13,380
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,887
5	その他の消化器系の疾患	10,732
6	腎不全	9,295
7	その他の神経系の疾患	7,916
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,313
9	その他	4,068
10	その他の眼及び付属器の疾患	3,839

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,659
2	糖尿病	13,465
3	高血圧性疾患	11,840
4	脂質異常症	7,961
5	骨の密度及び構造の障害	6,769
6	その他の心疾患	6,472
7	その他の消化器系の疾患	5,490
8	喘息	5,194
9	その他の眼及び付属器の疾患	5,013
10	炎症性多発性関節障害	4,871

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	34,452
2	脳梗塞	31,141
3	その他の呼吸器系の疾患	25,231
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,333
5	その他の心疾患	17,816
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	15,684
7	その他の精神及び行動の障害	15,229
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	13,787
9	虚血性心疾患	12,518
10	腎不全	10,566

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,040
2	腎不全	7,329
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,270
4	その他の呼吸器系の疾患	2,248
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,704
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,012
7	貧血	1,012
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	712
9	その他損傷及びその他外因の影響	284
10	—	—

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	32,136
2	皮膚炎及び湿疹	20,403
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,846
4	その他の消化器系の疾患	12,285
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,639
6	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,990
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,798
8	その他の呼吸器系の疾患	8,097
9	関節症	7,634
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	5,133

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,394
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,430
3	ウイルス性肝炎	2,966
4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,586
5	屈折及び調節の障害	877
6	その他	463
7	その他損傷及びその他外因の影響	419
8	その他の眼及び付属器の疾患	297
9	—	—
10	—	—

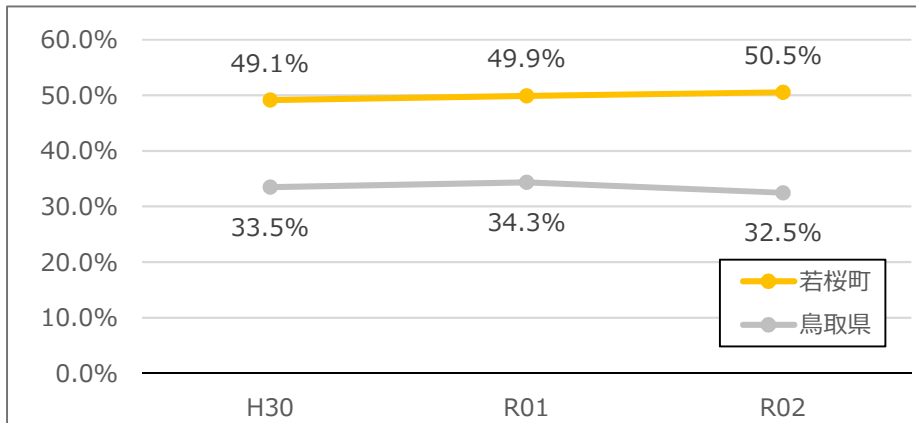
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

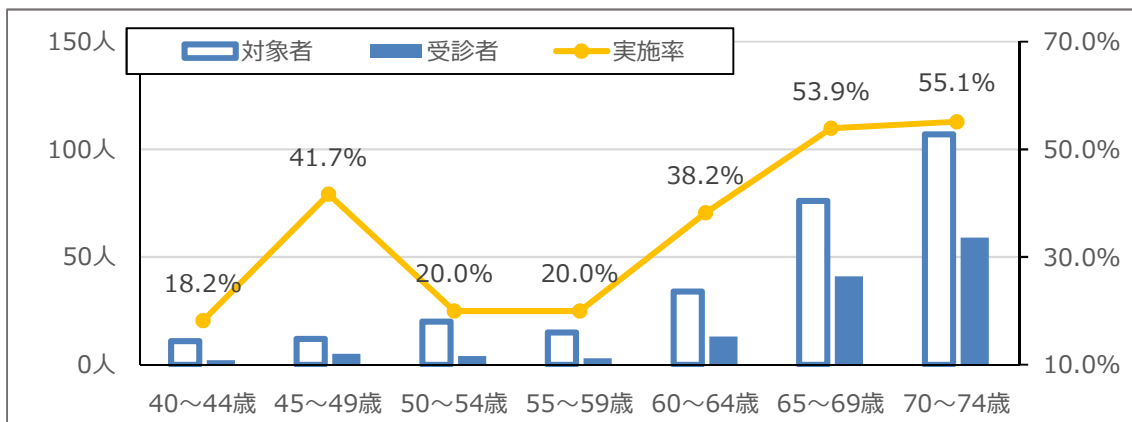
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

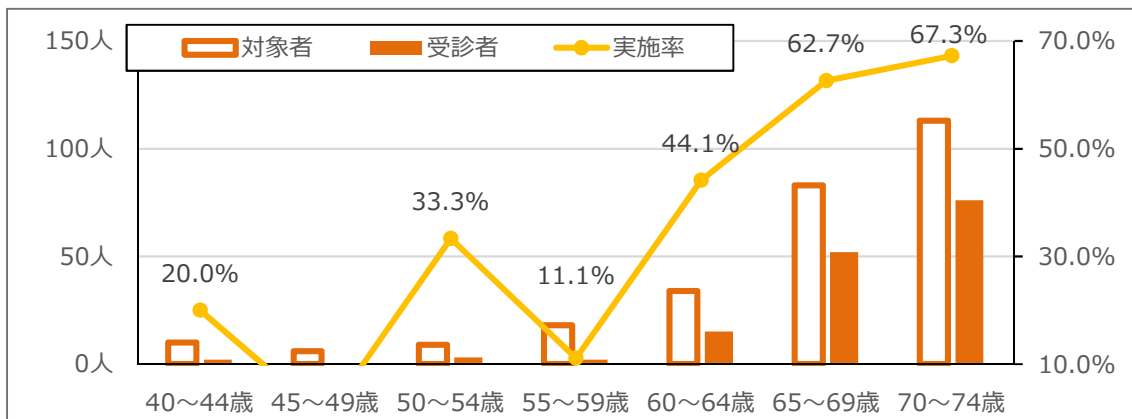
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	588人	289人	49.1%	33.5%	37.9%	
R01	565人	282人	49.9%	34.3%	38.0%	
R02	548人	277人	50.5%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



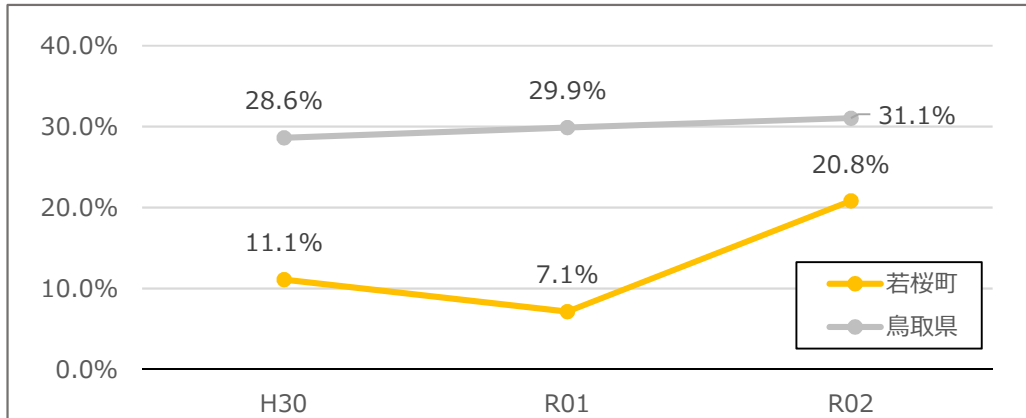
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



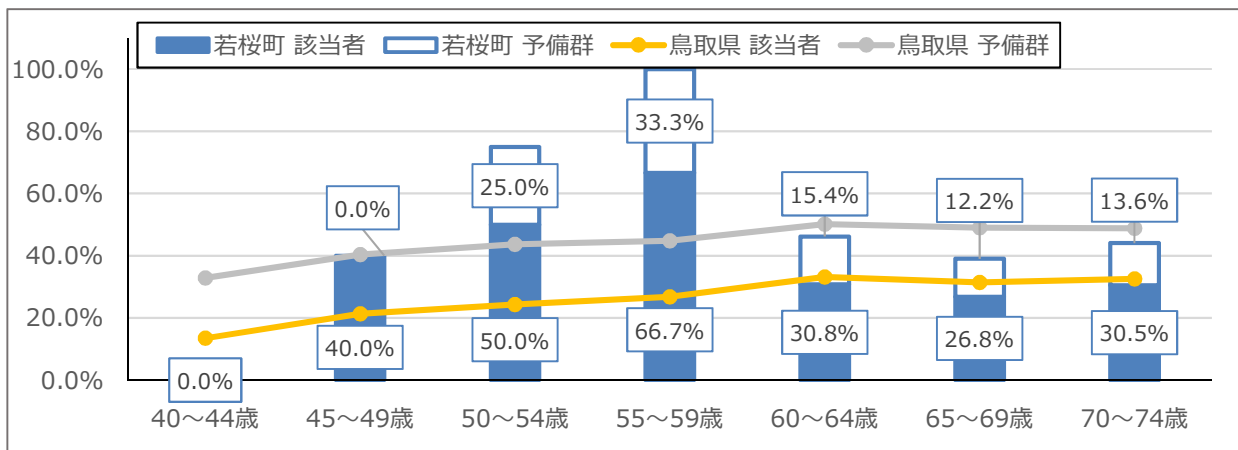
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

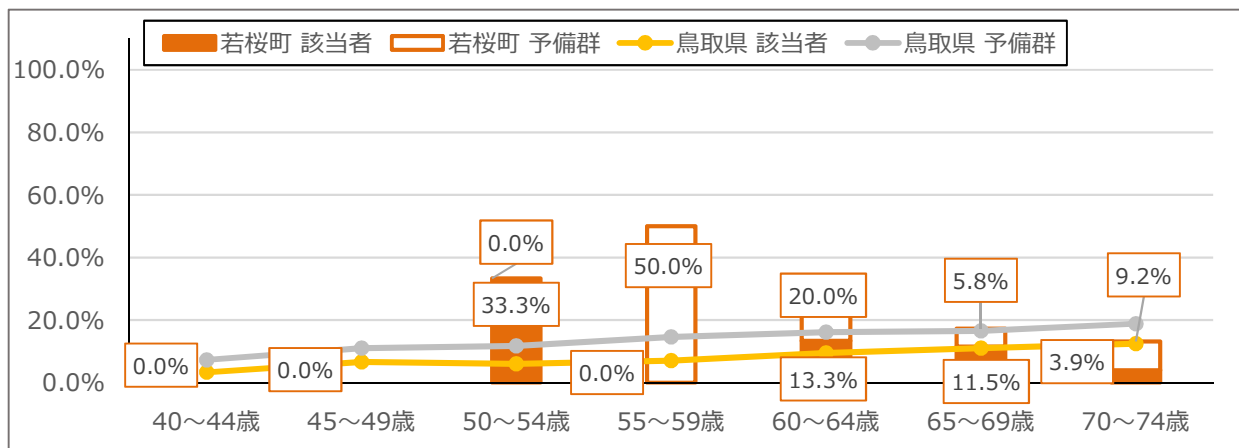
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	27人	3人	11.1%	28.6%	28.8%
R01	28人	2人	7.1%	29.9%	29.3%
R02	24人	5人	20.8%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



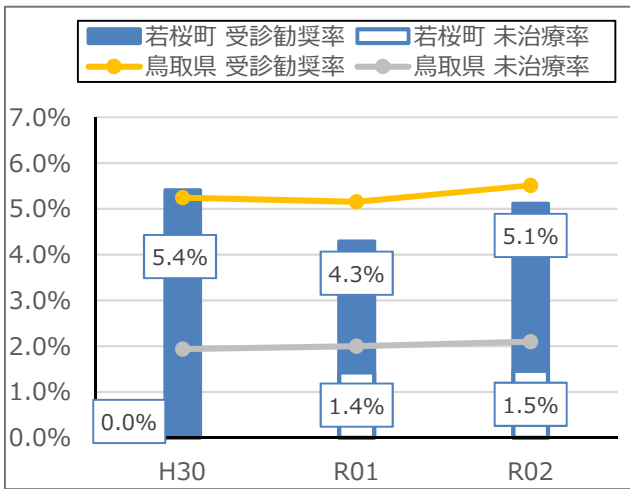
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）



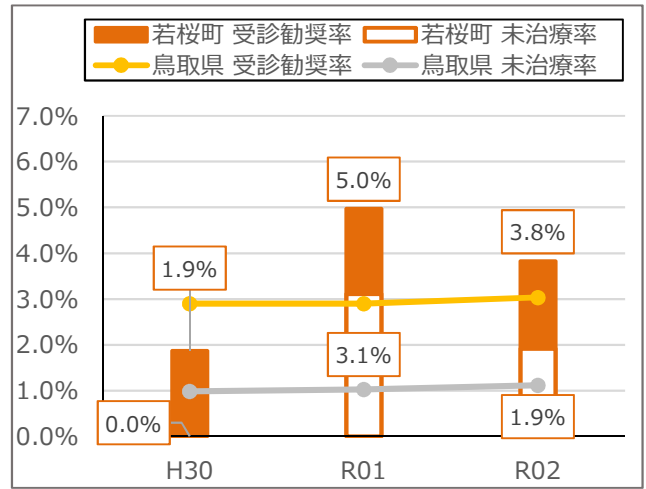
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

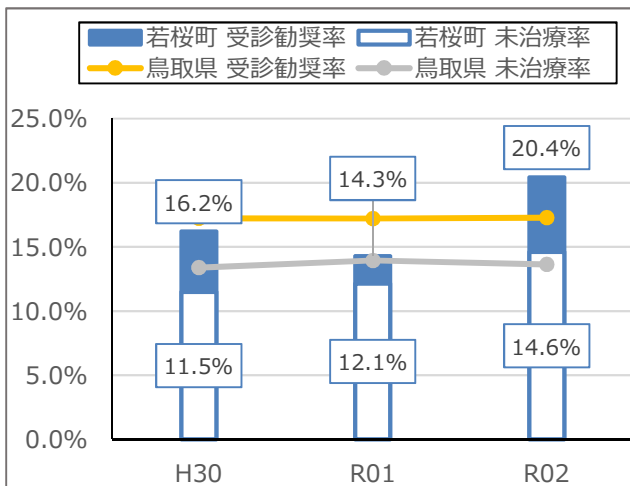
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



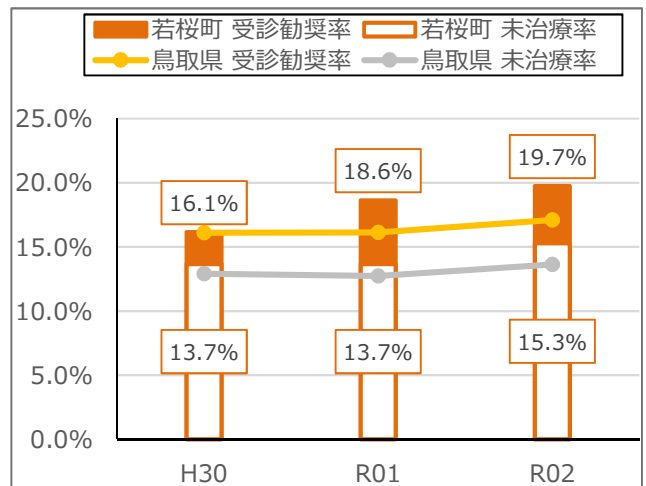
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



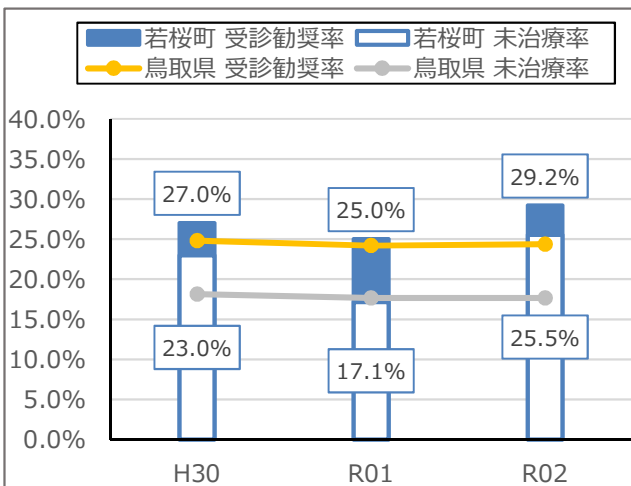
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



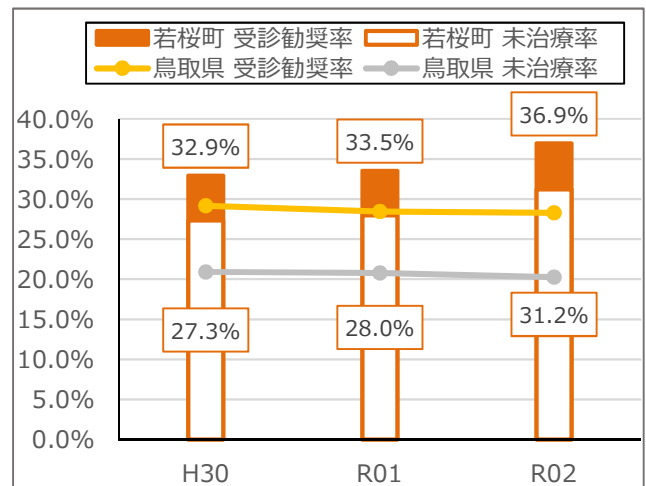
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



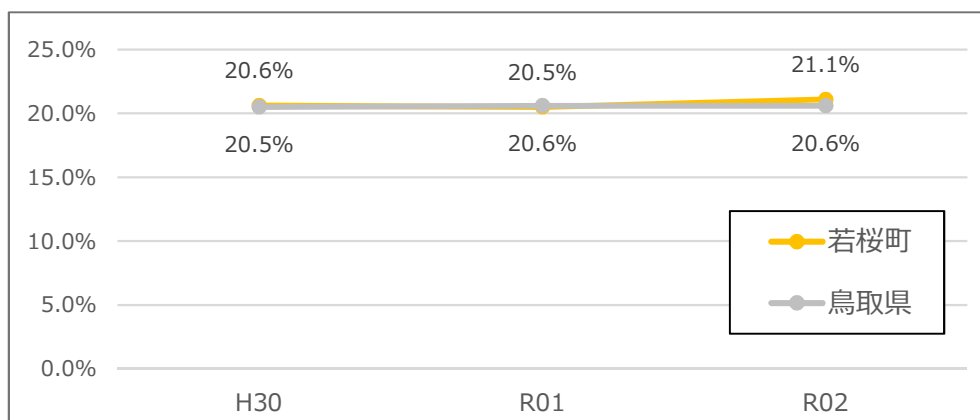
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	若桜町	鳥取県
要支援1	10,105	10,178
要支援2	14,926	14,136
要介護1	36,114	48,280
要介護2	48,585	57,060
要介護3	131,198	91,754
要介護4	141,037	129,106
要介護5	198,163	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	若桜町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.1%	7	23.7%
高血圧	44.6%	3	52.3%
脂質異常症	21.6%	6	31.6%
心臓病	55.7%	1	62.1%
脳疾患	24.1%	5	27.4%
がん	10.8%	8	10.9%
筋・骨格	50.1%	2	53.6%
精神	32.8%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入院医療費は県平均よりも非常に高く、増加傾向であり県内で最も高いが、外来医療費は、減少傾向であり、県平均より低く、県内でも2番目に低い。 ・高額レセプト受診率、医療費ともに県内で最も高い。 ・男性の循環器系疾患が入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高い。 ・男性の脳梗塞の入院医療費は県平均よりも4倍以上高い。 ・外来医療費の男性の腎不全は、県平均より低い、女性の腎不全は県平均より3倍以上高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の特定健診実施率は県内で最も高い。 ・男性の55～59歳では全員がメタボ該当者又は予備群に該当する。 ・女性の血圧及び脂質は、受診勧奨率、未治療率ともに県平均よりも高く、増加傾向となっている。 ・男女とも運動習慣なしの割合が高い。(P.41-42)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護・要支援認定者の有病状況は、全ての疾患において県平均を下回り、高血圧症、脳疾患、認知症においては県内で最も低い。
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧リスクが高く、適切な運動習慣の人が少ないため、基本的な生活習慣の見直しが必要であると考え。(P.54-55)

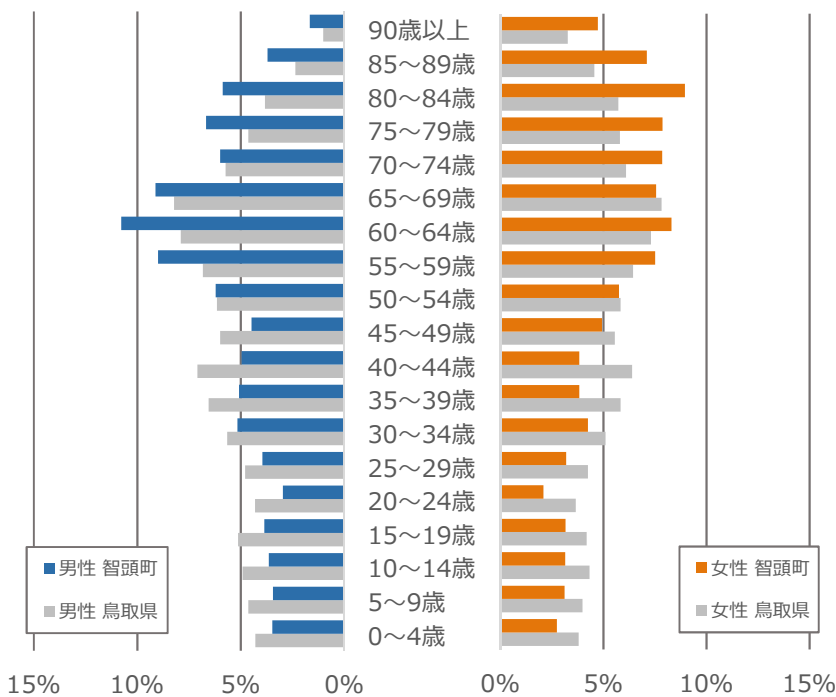
Ⅶ 各市町村の状況 — 智頭町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
7,153人	38.9%	1,680人	23.5%	57.1歳

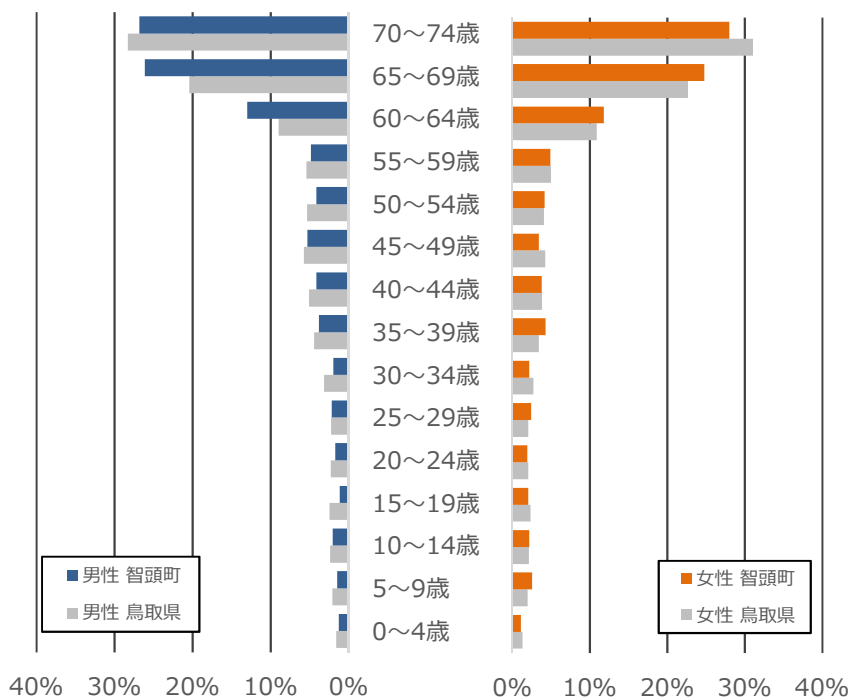
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	117人	104人
5～9歳	116人	118人
10～14歳	123人	119人
15～19歳	130人	120人
20～24歳	100人	79人
25～29歳	133人	121人
30～34歳	174人	161人
35～39歳	171人	145人
40～44歳	167人	145人
45～49歳	151人	187人
50～54歳	209人	218人
55～59歳	303人	284人
60～64歳	363人	314人
65～69歳	307人	286人
70～74歳	202人	297人
75～79歳	225人	298人
80～84歳	198人	339人
85～89歳	125人	269人
90歳以上	56人	179人
合計	3,370人	3,783人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

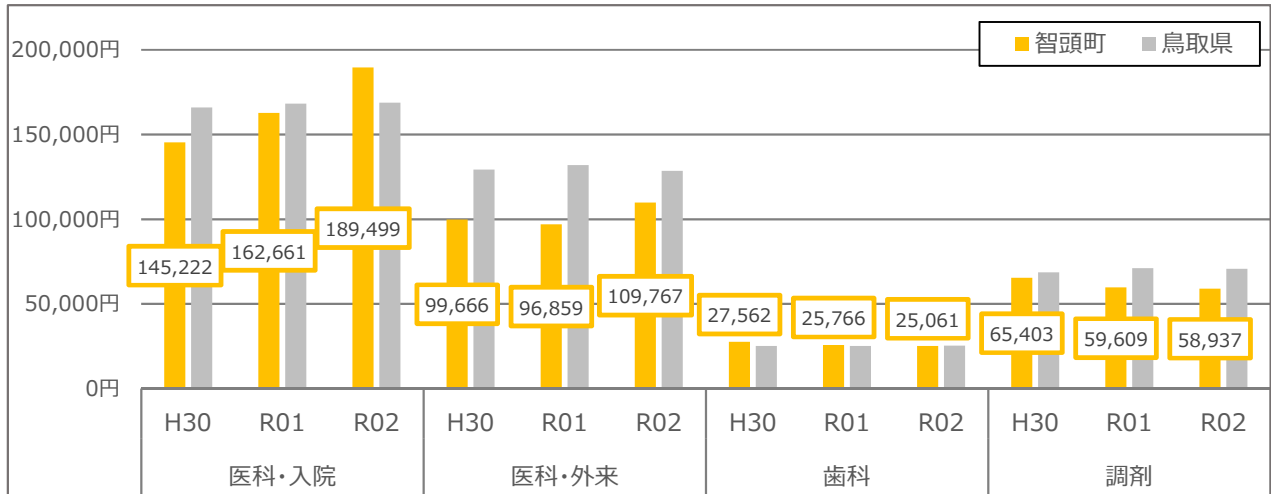


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	11人	9人
5～9歳	13人	21人
10～14歳	18人	18人
15～19歳	10人	17人
20～24歳	15人	16人
25～29歳	19人	20人
30～34歳	17人	18人
35～39歳	33人	35人
40～44歳	36人	31人
45～49歳	46人	28人
50～54歳	36人	34人
55～59歳	42人	40人
60～64歳	113人	96人
65～69歳	227人	201人
70～74歳	233人	227人
合計	869人	811人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,351	14	1,774	11	4,285	12	3,740	11
2	新生物<腫瘍>	32,920	2	18,874	2	27,138	2	29,927	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,656	13	1,042	14	126	16	828	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,267	12	2,600	9	26,567	3	25,937	2
5	精神及び行動の障害	30,668	3	23,496	1	8,885	6	5,145	9
6	神経系の疾患	19,085	4	2,960	8	10,807	4	4,539	10
7	眼及び付属器の疾患	4,375	11	1,567	12	5,652	10	8,970	6
8	耳及び乳様突起の疾患	82	16	188	17	695	15	1,335	15
9	循環器系の疾患	37,794	1	16,739	3	33,173	1	21,383	3
10	呼吸器系の疾患	17,637	5	2,538	10	5,744	9	6,961	8
11	消化器系の疾患	12,920	8	3,827	7	8,837	7	7,484	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,279	15	528	16	4,872	11	2,389	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,403	7	11,503	4	8,662	8	17,994	5
14	泌尿器系の疾患	15,121	6	8,580	5	9,286	5	18,463	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	705	15	0	19	63	17
16	周産期に発生した病態	1	17	0	18	6	18	4	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	0	18	7	17	34	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,460	10	1,503	13	1,551	14	1,844	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,709	9	7,350	6	1,759	13	1,440	14
合計		211,725	-	105,773	-	158,053	-	158,482	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,399
2	その他の心疾患	18,205
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,433
4	その他の神経系の疾患	10,532
5	腎不全	10,163
6	慢性閉塞性肺疾患	9,546
7	その他の消化器系の疾患	7,943
8	その他	5,973
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,653
10	その他の精神及び行動の障害	5,420

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,015
2	その他の心疾患	7,332
3	脳内出血	6,943
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,357
5	腎不全	6,092
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	5,956
7	骨折	4,601
8	関節症	3,445
9	その他	3,138
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,084

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	20,752
2	高血圧性疾患	16,936
3	その他の心疾患	12,229
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,792
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,451
6	その他の神経系の疾患	6,710
7	その他の消化器系の疾患	4,887
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,703
9	その他の眼及び付属器の疾患	4,087
10	脂質異常症	3,937

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,108
2	糖尿病	15,187
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,205
4	高血圧性疾患	11,687
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,440
6	脂質異常症	8,918
7	その他の心疾患	7,767
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,869
9	炎症性多発性関節障害	5,595
10	骨の密度及び構造の障害	3,940

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	19,020
2	その他の心疾患	17,530
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,594
4	腎不全	9,682
5	その他の神経系の疾患	9,584
6	慢性閉塞性肺疾患	9,442
7	その他の消化器系の疾患	5,832
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,407
9	その他の精神及び行動の障害	5,150
10	その他損傷及びその他外因の影響	5,105

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,309
2	脳内出血	6,700
3	その他の心疾患	6,641
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,329
5	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,835
6	腎不全	5,754
7	骨折	4,124
8	関節症	3,129
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,084
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,999

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,572
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,395
3	その他の神経系の疾患	4,112
4	腎不全	2,702
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,282
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	826
7	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	680
8	糖尿病	500
9	その他の消化器系の疾患	297
10	その他の眼及び付属器の疾患	267

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,842
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,191
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,665
4	炎症性多発性関節障害	2,679
5	その他の心疾患	2,379
6	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	1,025
7	糖尿病	749
8	その他の眼及び付属器の疾患	622
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	605
10	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	450

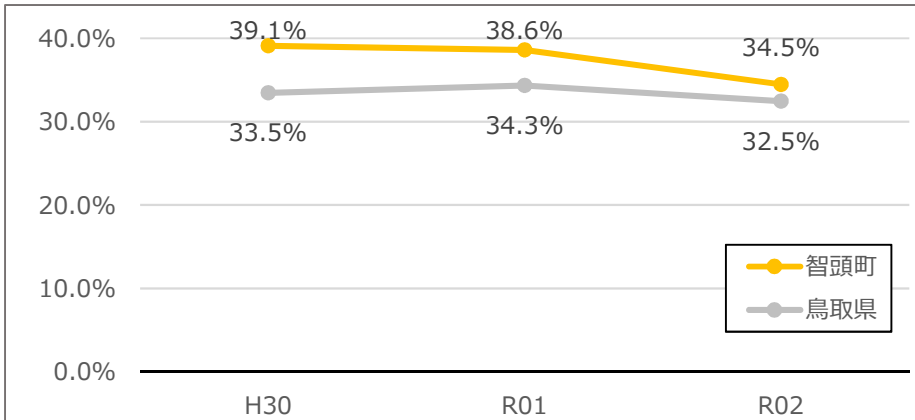
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

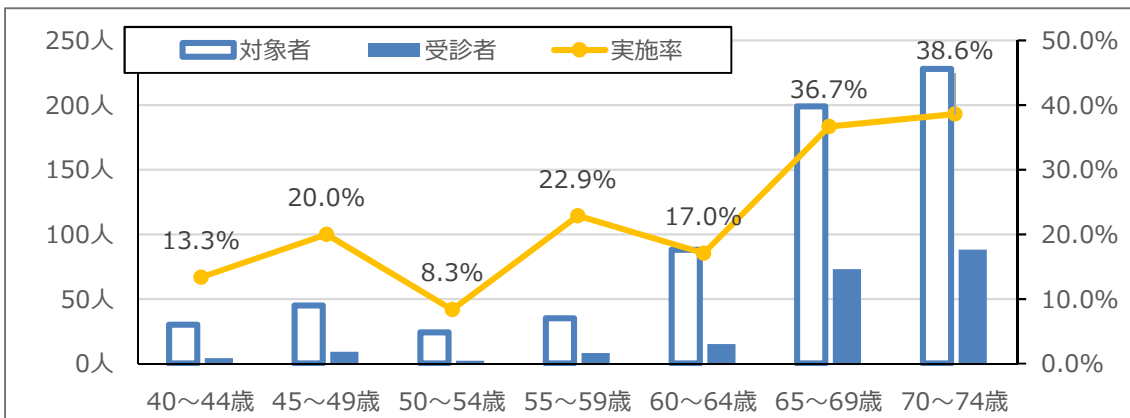
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

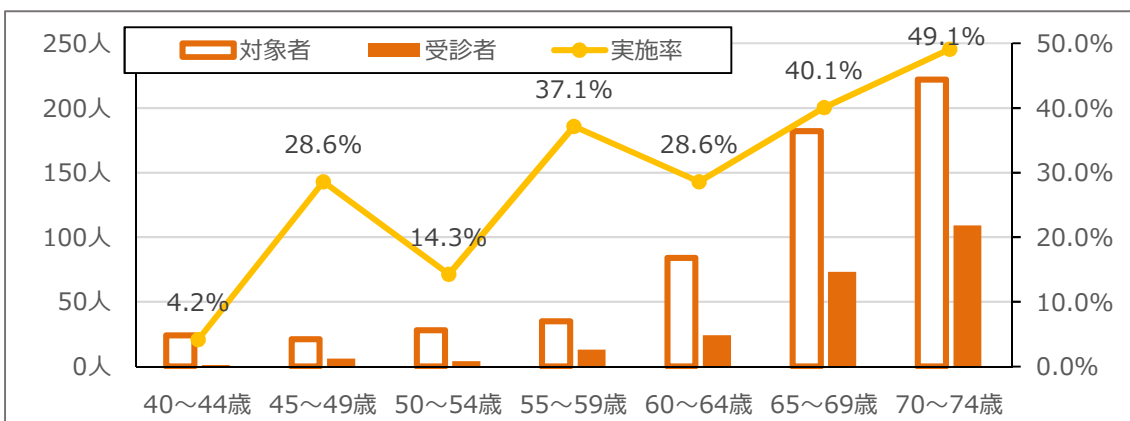
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	1,264人	494人	39.1%	33.5%	37.9%
R01	1,234人	476人	38.6%	34.3%	38.0%
R02	1,245人	429人	34.5%	32.5%	-



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



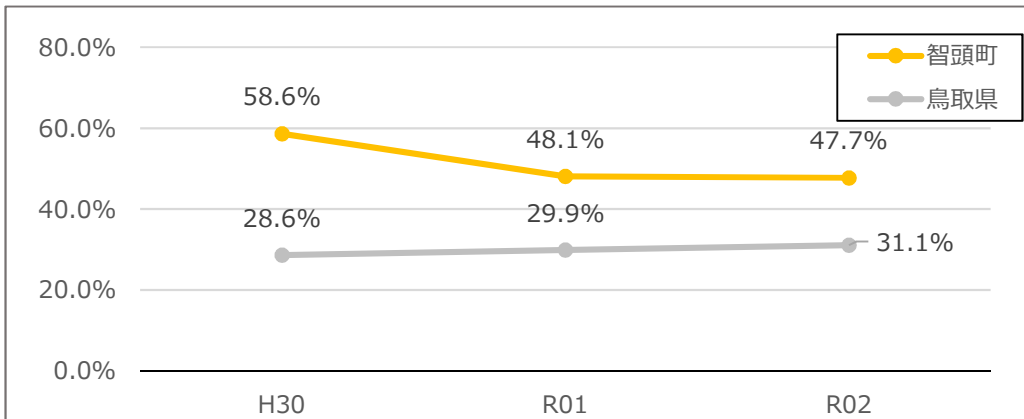
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



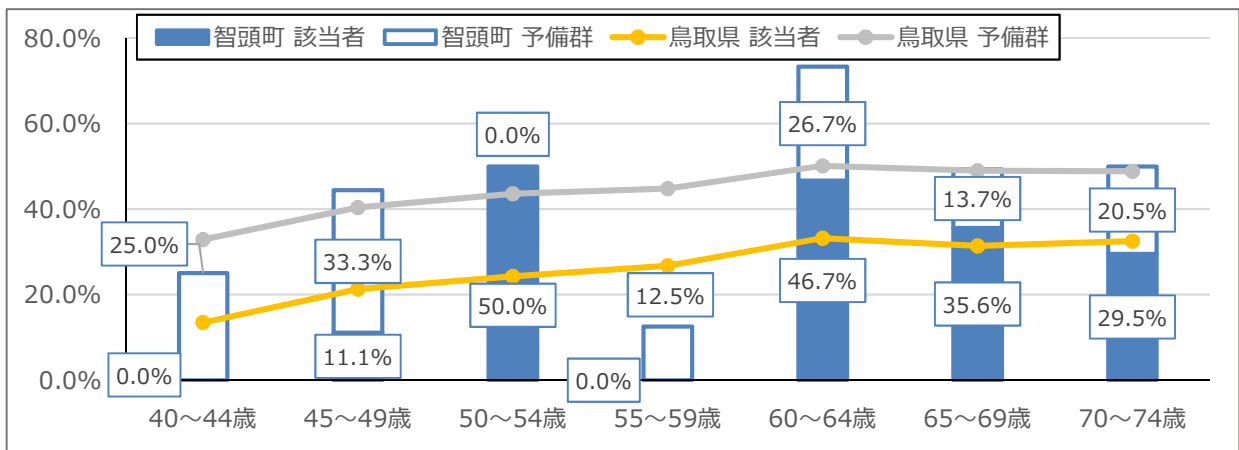
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

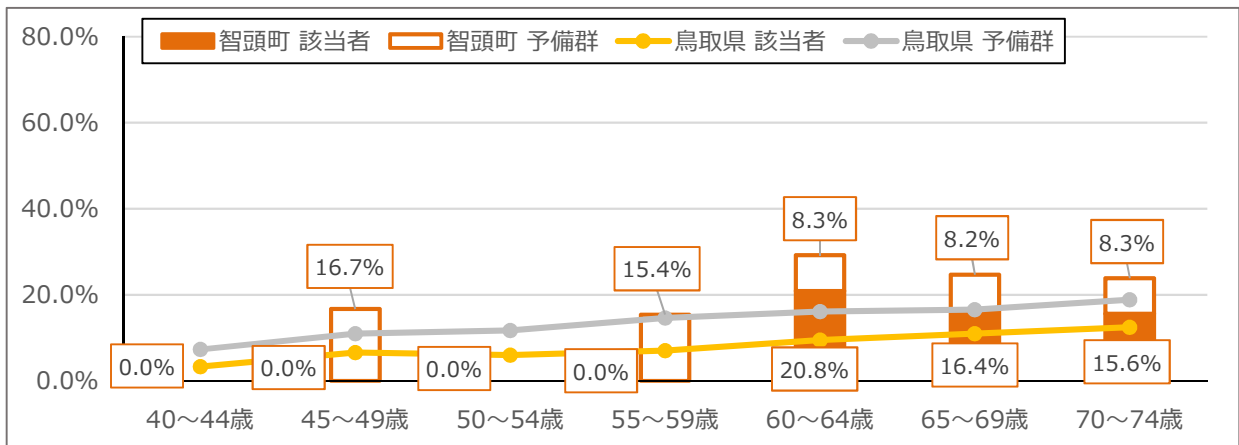
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	58人	34人	58.6%	28.6%	28.8%
R01	52人	25人	48.1%	29.9%	29.3%
R02	44人	21人	47.7%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

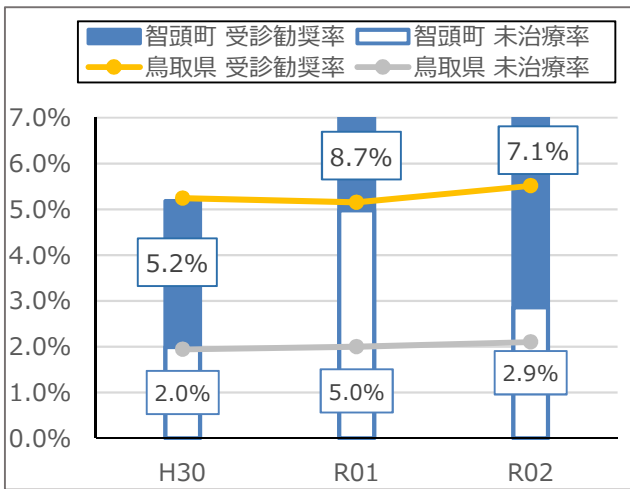


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

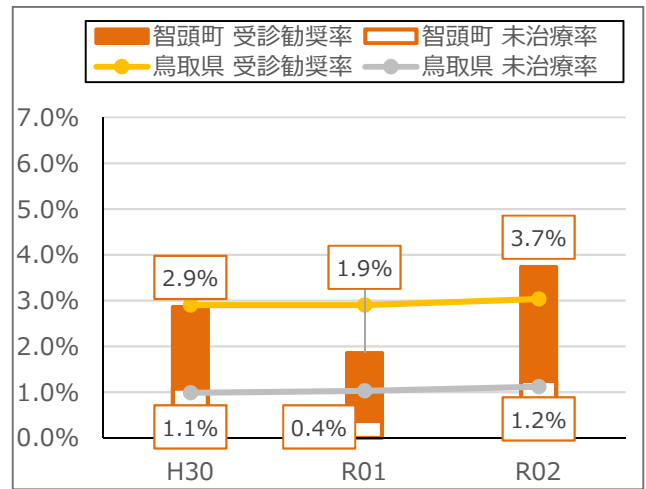


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

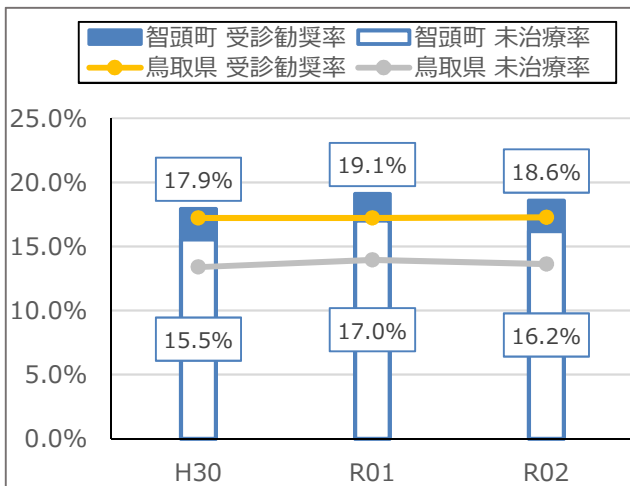
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



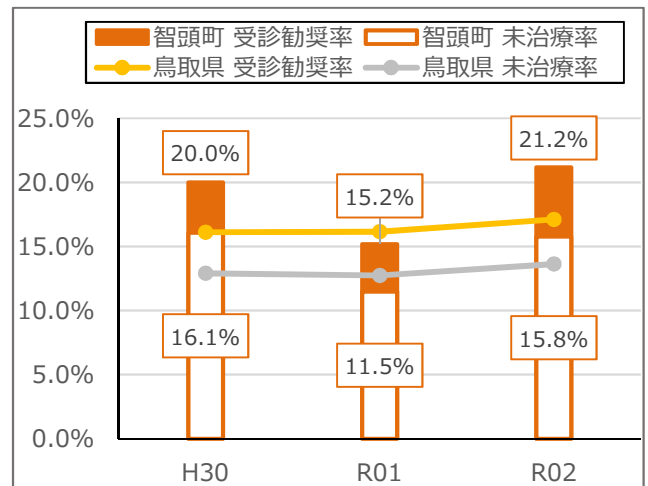
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



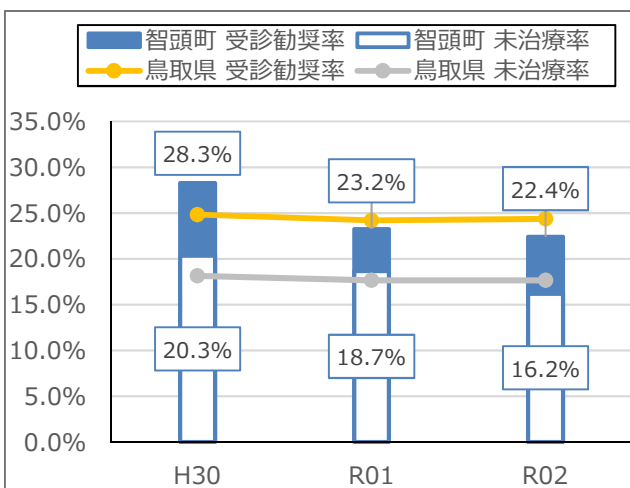
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



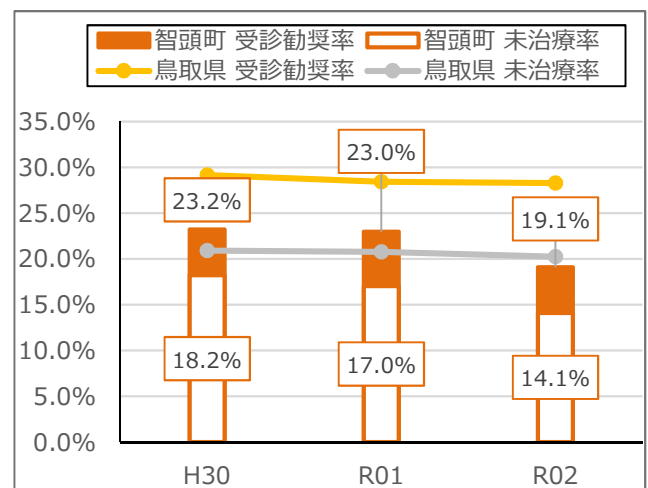
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



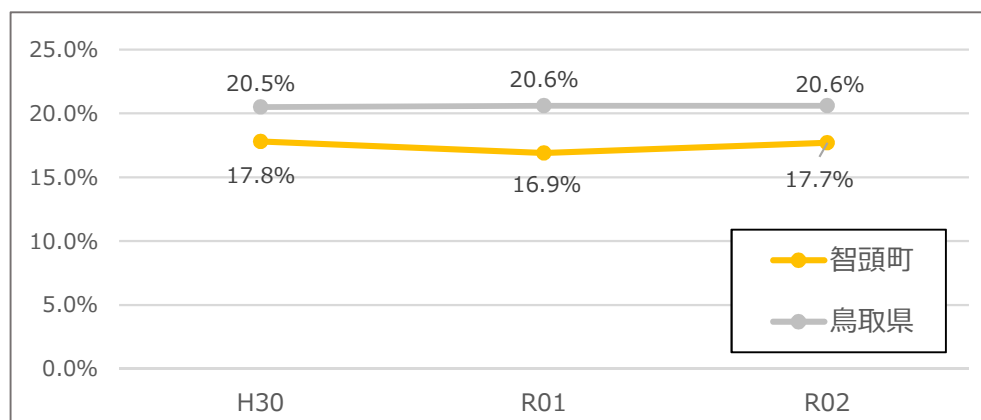
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	智頭町	鳥取県
要支援1	9,999	10,178
要支援2	12,943	14,136
要介護1	54,684	48,280
要介護2	51,245	57,060
要介護3	88,397	91,754
要介護4	133,650	129,106
要介護5	145,623	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	智頭町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.1%	7	23.7%
高血圧	53.5%	3	52.3%
脂質異常症	31.4%	6	31.6%
心臓病	61.4%	1	62.1%
脳疾患	33.4%	5	27.4%
がん	9.7%	8	10.9%
筋・骨格	59.6%	2	53.6%
精神	38.2%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> 入院医療費は県平均より高いが、外来医療費は県内で最も低い。(P.11) 男性の循環器系疾患の医療費は入院外来ともに、県平均よりも高い。 女性の糖尿病、腎不全の外来医療費は県平均より高い。 男女ともに脂質異常症の外来医療費は県平均よりも低い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診実施率及び保健指導実施率は、経年的に県平均を上回るが減少傾向である。 新規受診者割合が、県内上位3位に入る。(P.33) 特定健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が、県内上位2位であり高い。(P.33)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定率は県内下位3位であり低い。(P.46) 要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、脳疾患、筋骨格が県平均よりも高い。(P.47-48) 要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、脳卒中、認知症が高く、県内上位2位以内に入る。(P.52)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> 肝機能リスクが高いため、飲酒習慣改善や運動に関する事業の検討が必要であると考え。(P.55) 健診も医療も受診していない健康状態不明者を減らす取り組みが必要であると考え。(P.33)